

新型コロナウイルス感染症
世田谷区福祉事業所調査報告書

令和 3 年 7 月
世田谷区福祉人材育成・研修センター

目 次

はじめに

新型コロナウイルス感染症世田谷区福祉事業所調査報告・・・・・・・・・・ 1

資 料 編・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

はじめに

令和3年7月12日に、4回目となる緊急事態宣言が発出されるなど、厳しい状況が続いている中、事業者の皆様におかれましては、区民福祉の推進に日々、ご尽力いただき感謝申し上げます。

お忙しい中、事業者の皆様には、新型コロナウイルス感染症世田谷区福祉事業所調査にご協力いただきありがとうございました。

この度、調査報告書を取りまとめましたので、ご報告いたします。

事業者の皆様からいただきましたご意見は、今後の世田谷区福祉人材育成・研修センターの事業推進に活かしてまいります。また、世田谷区の関係所管課へも提出いたします。

本報告書をご覧いただき、ご意見・ご質問等ございましたら、研修センターまでお寄せ下さい。

どうぞ、健康に留意され引き続き、世田谷区の福祉の向上に、よろしくお願い申し上げます。

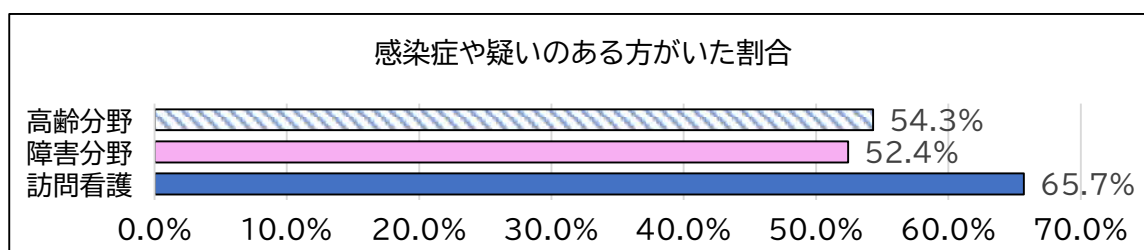
世田谷区福祉人材育成・研修センター

新型コロナウイルス感染症世田谷区福祉事業所調査報告

1. 調査目的：新型コロナウイルス禍における福祉事業所の運営状況や労働環境等調査を実施し、コロナ禍における事業所の実態把握とともに、福祉人材対策検討の基礎資料とする。
2. 調査方法：配付…郵送（令和3年3月） 回収…Fax・研修センターホームページフォーム
3. 調査対象：高齢・障害福祉サービス事業所 1,481事業所
4. 調査期間：令和3年3月25日～令和3年5月31日
5. 回答数：543事業所（36.7%）
Fax：243（44.8%） 研修センターホームページフォーム：300（55.2%）
高齢分野：313事業所 障害分野：185事業所 訪問看護：35事業所 その他：10事業所
6. 調査項目：介護労働安定センター調査（令和2年12月7日～令和3年1月6日）と比較するため、同センターの調査項目を参考とする。
7. 調査比較：介護労働安定センター調査のうち感染者が多い地域と比較する。
・感染者が多い都道府県（北海道, 東京, 愛知, 大阪, 福岡）1,080送付（582回答 53.9%）
・感染者が少ない2県（岩手、島根）1,080送付（658回答 60.9%）
労働安定センター調査 **区**と表記。
8. 回答：事業所数（%） 高齢分野、障害分野、訪問看護で比較。事業種別は、略称を使用。

（1）新型コロナウイルス感染症による影響

- ・事業所内外に感染者や疑いのある方がいた **295（54.3%）** **介 41.8%**
事業所内外に感染者や疑いのある方がいた割合は、**区**が**介**より高い。



高齢分野 54.3% 障害分野 52.4% **訪問看護 65.7%** 訪問看護の割合が高い。

高齢分野：有料 76.9% 短期 70% 特養 69.6% 通所 62.5% 訪問介護 54% ケアマネ 48.4%
障害分野：障害児 61.1% 居宅介護 55.8% 相談 44.4% 通所 32% 短期 30% GH27.3%

- ・事業所内外に感染者や疑いのある方はいなかった **239（44.0%）** **介 54.6%**
高齢分野 43.8 障害分野 45.9% **訪問看護 34.3%** 訪問看護の割合が低い。

① 感染者や疑いのある方の状況

感染者や疑いのある方は、「職員」「利用者」「外部関係者」のいずれも**区**が**介**より高く、特に「職員が感染した割合」は区が2.6倍となっている。

- ・**職員**が感染した、感染の疑い（その後、陰性含む）があった **176（32.4%）** **介 12.4%**
高齢分野 31.3% 障害分野 34.6% **訪問看護 25.7%** 訪問看護の割合が低い。
高齢分野：**多**特養 65.2% 有料 61.5% 短期 60% **少**あんすこ 4.3% ケアマネ 16.1%
障害分野：**多**障害児 44.4% 通所 39.7% 相談 38.9% **少**GH9.1% 短期 10%
- ・**利用者**が感染した、感染の疑い（その後、陰性含む）があった **212（39.0%）** **介 30.9%**

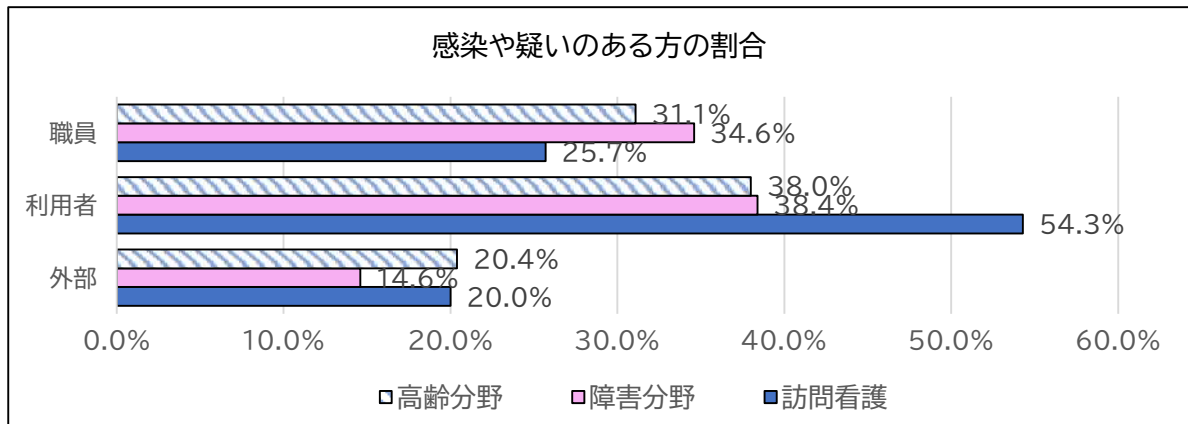
高齢分野 38.3% 障害分野 38.4% **訪問看護 54.3%** 訪問看護の割合が高い。

高齢分野：[多]短期 60% 有料 46.2% 訪問介護 41.3% [少]GH7.7% あんすこ 26.1%

障害分野：[多]居宅介護 48.1% 通所 41.4% 障害児 36.1% 相談 33.3% [少]GH9.1% 短期 20%

・**外部関係者**が感染した、感染の疑い（その後、陰性含む）があった **100 (18.4%)** 介 **13.9%**

高齢分野 20.4% **障害分野 14.6%** 訪問看護 20% 障害の割合が低い。



② 感染者や疑いのある方の発生時期

・令和2年1月～6月

76 (14.0%)

・令和2年7月～12月

190 (35.0%)

・令和3年1月～5月

187 (34.4%)

令和3年1月以降の5か月間で、前6か月間とほぼ変わらないため、「感染者や疑いのある方」が増加していると思われる。訪問看護は令和2年7月～12月が45.7%と他に比較して高い。

③ 感染者や疑いのある方の人数

・5人以下

221 (40.7%)

高齢分野 36.7% 障害分野 45.4% **訪問看護 51.4%** 訪問看護の割合が高い。

・6～10人以下

45 (8.3%)

・10人以上

17 (3.1%)

・わからない

12 (2.2%)

いずれも「5人以下」が多く、「6～10人以下」「10人以上」の順となっている。

「10人以上」は、高齢分野が4.5%と他より高くなっている。

(2) 2020年の対前年比事業収益の影響

「減少」は[区]39.2%に対し[介]は46.2%と高い。横ばい、増加は両者に大きな差はない。

・50%以上の減少

17 (3.1%)

介 **2.7%**

・50%未満の減少

196 (36.1%)

介 **43.5%**

・横ばい

215 (39.6%)

介 **39.5%**

・増加

47 (8.7%)

介 **6.2%**

・わからない

59 (10.9%)

介 **6.9%**

減少：高齢分野 42.2%、障害分野 37.3%、**訪問看護 25.7%** 訪問看護の割合が低い。

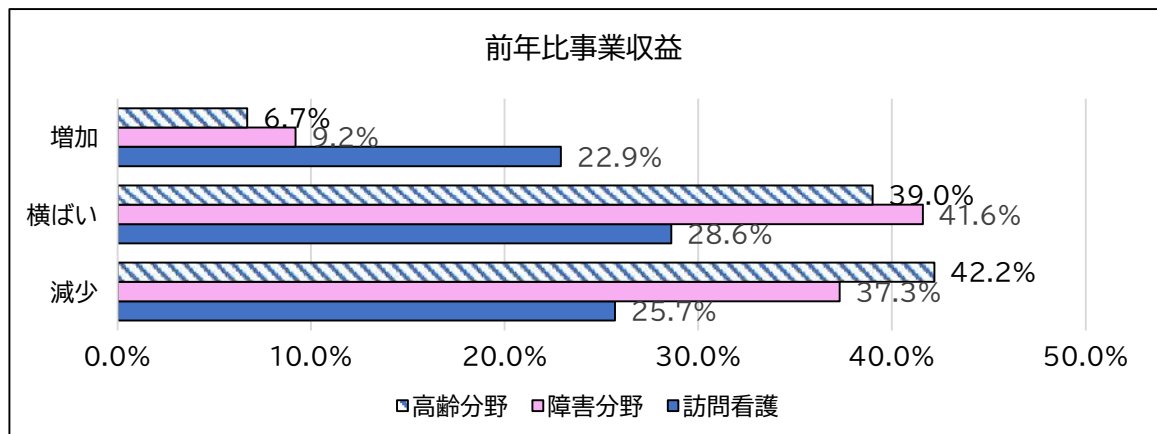
高齢：[多]短期 80% 通所 76.6% 特養 60.8% [少]あんすこ 4.3% 有料 7.7%

障害：[多]短期 80% 障害児 47.2% 居宅介護 42.3% [少]相談 22%

横ばい：高齢分野 39.0%、障害分野 41.6%、**訪問看護 28.6%**

高齢：[多]有料 69.2% あんすこ 60.9% ケアマネ 51.6% [少]通所 12.5%

障害；**多**相談 55.6% GH54.5% 通所 53.4% **少**短期 10%
 増加：高齢分野 6.7%、障害分野 9.2%、**訪問看護 22.9%** 訪問看護の割合が高い。
 高齢；**多**看多機 33.3%が多い。



(3) 事業所のサービス提供における影響 (割合の高い順に記載)

「マスク等高騰による支出増」では**区**は 77.5%、**介**は 45.7%、「既存利用者の利用自粛や新規利用者の減」では**区**は 53.4%、**介**は 32.1%と、いずれも**区**の割合が高い。

(**介**は 3～5 月 12～1月の集計のため 12～1月と比較する。)

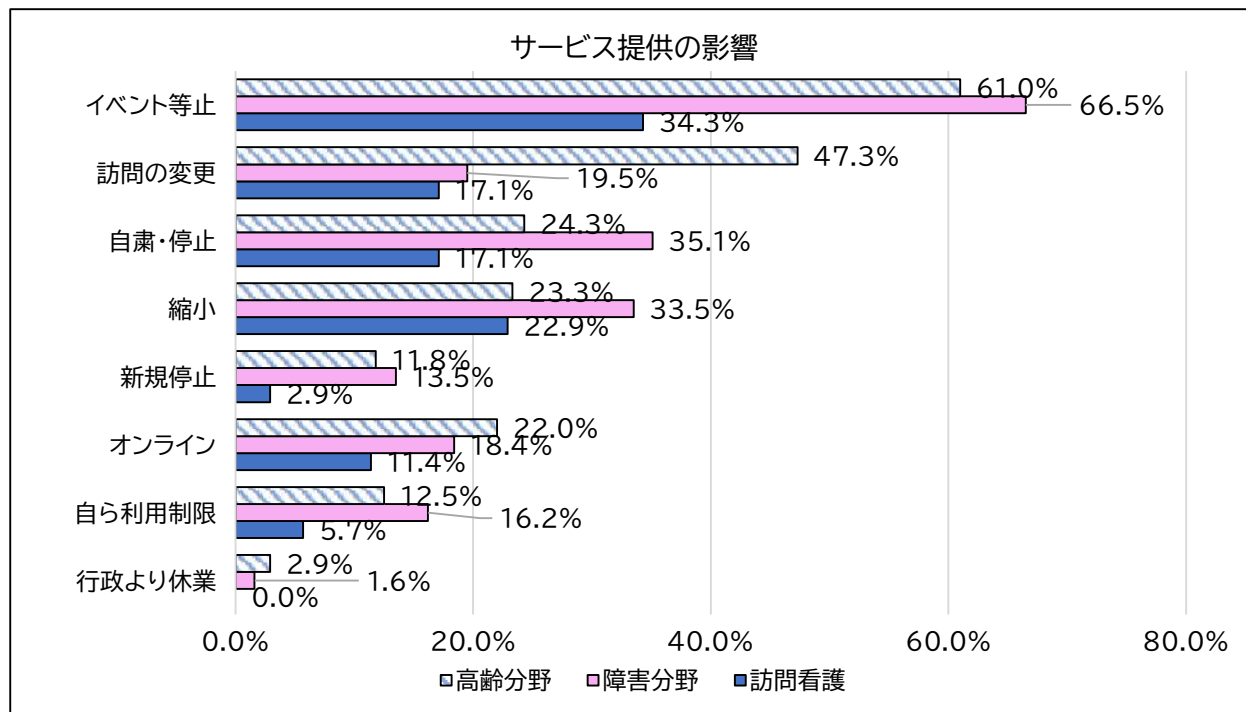
- ・マスクや消毒薬等、資材の高騰による支出増 **区** 421(77.5%) **介** 45.7%
 - ・利用者の利用自粛や新規利用者の受入ができず収入減 **区** 290(53.4%) **介** 32.1%
- どちらも高齢分野、障害分野、訪問看護での差はない。

(4) 新型コロナウイルス感染症の介護サービス提供の影響 (割合の高い順に記載)

「影響がある」と回答しているのは、いずれも、**区**は**介**より高い割合となっている。特に「利用自粛・停止」7.2 倍「提供日時の縮小」6.6 倍「新規受け入れ停止」5.7 倍。数は少ないが、「事業所の利用制限」19 倍と**区**の割合が高い。

- ・集団で実施するイベントなどの中止 **区** 331(61.0%) **介** 38.7%
- 高齢分野 61% 障害分野 66.5% **訪問看護 34.3%** 訪問看護の割合が低い。
 高齢；**多**特養・短期・有料 100% あんすこ 95.7% **少**ケアマネ 30.1% 訪問介護 39.7%
 障害；**多**通所 91.4% GH81.8% 障害児 80.6% 短期 70% **少**居宅介護 32.7%
- ・利用者宅への訪問を電話等へ切替え **区** 196(36.1%) **介** 18.0%
- 高齢分野 47.3%** 障害分野 19.5% 訪問看護 17.1% 高齢分野の割合が高い。
 高齢；**多**あんすこ 91.3% ケアマネ 81.7% **少**有料 15.4% 特養 21.7%
 障害；**多**相談 50% 居宅介護 25% **少**GH・短期 0%
- ・利用者へサービス利用自粛の呼びかけ、サービスの停止 **区** 148(27.3%) **介** 3.8%
- 高齢分野 24.3% 障害分野 35.1% **訪問看護 17.1%** 訪問看護の割合が低い。
 高齢；**多**短期 60% 特養 39.1% 有料 38.5% **少**あんすこ 8.7% 訪問介護 14.3% GH15.4%
 障害；**多**短期 60% 通所 48.3% 障害児 41.7% **少**GH18.2% 居宅 19.2%
- ・サービスの提供日・提供時間の縮小 **区** 146(26.9%) **介** 4.1%
- 高齢分野 23.3% **障害分野 33.5%** 訪問看護 25.7% 障害分野の割合が高い。
 高齢；**多**訪問介護 34.9% 有料 30.8% **少**特養 8.7% 看多機 11.1% あんすこ 13%
 障害；**多**居宅 42.3% 障害児 41.7% **少**GH18.2%

- ・新規サービスの受け入れ停止 65(12.0%) 介 2.1%
高齢分野 11.8% 障害分野 13.5% 訪問看護 2.9% 訪問看護の割合が低い。
- ・オンライン面談の実施 108(19.9%) 介 6.0%
高齢分野 22% 障害分野 18.4% 訪問看護 11.4% 訪問看護の割合が低い。
- ・事業所自ら利用制限 72(13.3%) 介 0.7%
高齢分野 12.5% 障害分野 16.2% 訪問看護 5.7% 訪問看護の割合が低い。



(5) 事業所運営において特に苦勞した点 (割合の高い順に記載)

運営で特に苦勞した点で、「自治体との連携」「風評被害の対応」は、区より介の割合が若干高いが、他は区が介より高い割合となっている。

- ・職員のシフト調整 283(52.1%) 介 38.3%
高年齢分野 50.5% 障害分野 58.4% 訪問看護 31.4% 訪問看護の割合が低い。
- ・他事業者、外部業者等との連絡・連携 258(47.5%) 介 36.3%
高年齢分野 49.2% 障害分野 43.8% 訪問看護 51.4% 障害分野の割合が若干低い。
- ・代替サービスの提供 163(30.0%) 介 16.0%
高年齢分野 21.4% 障害分野 50.3% 訪問看護 2.9% 障害分野の割合が高く、訪問看護の割合が低い。
- ・ICT 導入手続き 88(16.2%) 介 12.4%
高年齢分野 16.6% 障害分野 15.1% 訪問看護 20.0% 訪問看護の割合が高い。
- ・自治体との連絡・調整 80(14.7%) 介 17.2%
高年齢分野 13.4% 障害分野 18.4% 訪問看護 11.4% 障害分野の割合が若干高い。
- ・風評被害への対応 55(10.1%) 介 13.7%
高年齢分野 12.8% 障害分野 5.9% 訪問看護 11.4% 障害分野の割合が低い。

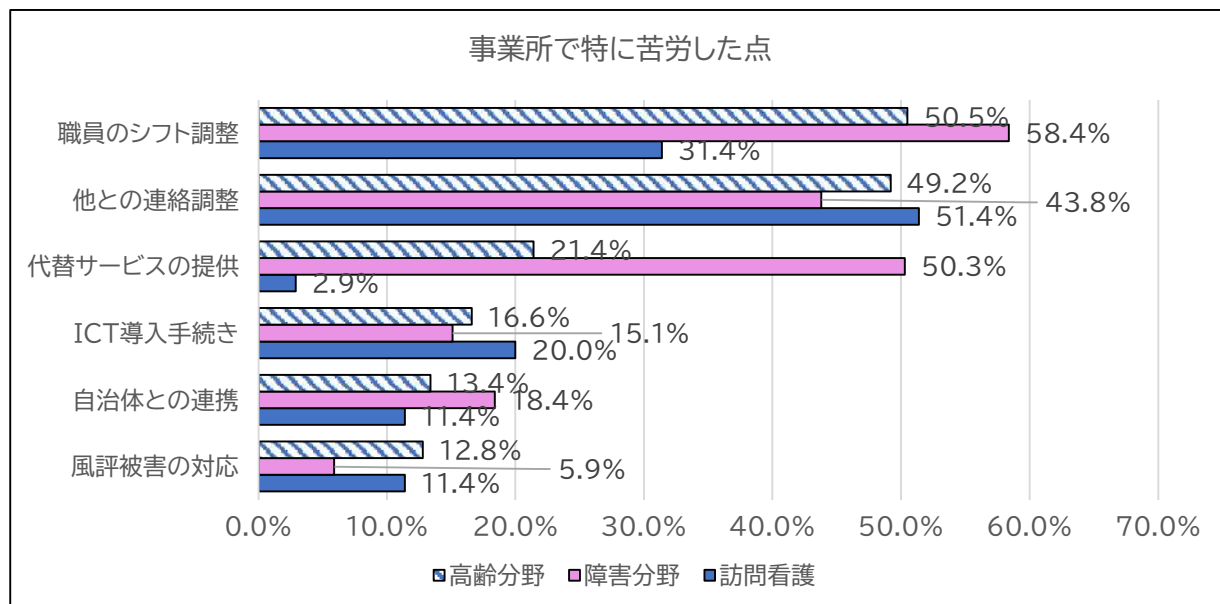
(6) 現在も不足している物品 (割合の高い順に記載)

現在も不足している物品は、区は「特になし」が 54.9%だが、介は 16.2%で 3.4 倍、介では「ゴム手袋」7.6 倍「不織布等マスク等」8.4 倍と不足が顕著となっている。

- ・特になし 298(54.9%) 介 16.2%

・ ゴム手袋	127 (23.6%)	介 61.3%
・ 防護服	69 (12.7%)	介 24.9%
・ 防護服	69 (12.7%)	介 24.9%
・ 消毒用アルコール	61 (11.2%)	介 46.0%
・ 不織布等マスク	39 (7.2%)	介 60.7%

半数は「特になし」と回答し、不足物品は高齢分野、障害分野、訪問看護で大きな差はない。
防護服は全体 12.7%のところ訪問看護は 17.1%と高い。



(7) 新型コロナウイルスの影響を理由とした離職者の有無 (介は、全体の割合となっている。)

「離職者はいない・わからない」が、区は 81.2%で、介は 66.6%と区の割合が高い。「離職者がいた」で区は 17.7%、介 5.2%で区の割合が高い。介は「無回答」が 28.2%と多い。

・ 離職者はいない・わからない	441 (81.2%)	介 66.6%
高齢分野 80.5% 障害分野 81.1% 訪問看護 85.7%	全て 8 割を超え分野での大きな差はない。	
・ 離職者がいた	96 (17.7%)	介 5.2%
高齢分野 17.9% 障害分野 18.4% 訪問看護 14.3%	訪問看護の割合が若干低い。	

① 離職理由 (割合の高い順に記載)

・ ハイリスク職員ではないが感染不安	45 (46.9%)	介 1 番多い
「感染の不安」が 1 番多い。高齢分野 42.9% 障害分野 52.9%	訪問看護 60%	
・ 職員の家族からの休業・退職要望	41 (42.7%)	介 4 番目
高齢分野 48.2% 障害分野 35.3%	訪問看護 40.0% 障害分野の割合が低い。	
・ ハイリスク職員の感染不安	18 (18.8%)	介 3 番目
高齢分野 25% 障害分野 11.8% 訪問看護 0%	高齢分野の割合が高い。	

② 離職者数

区は介より離職者数が「2 人」「3 人」の割合が高い。

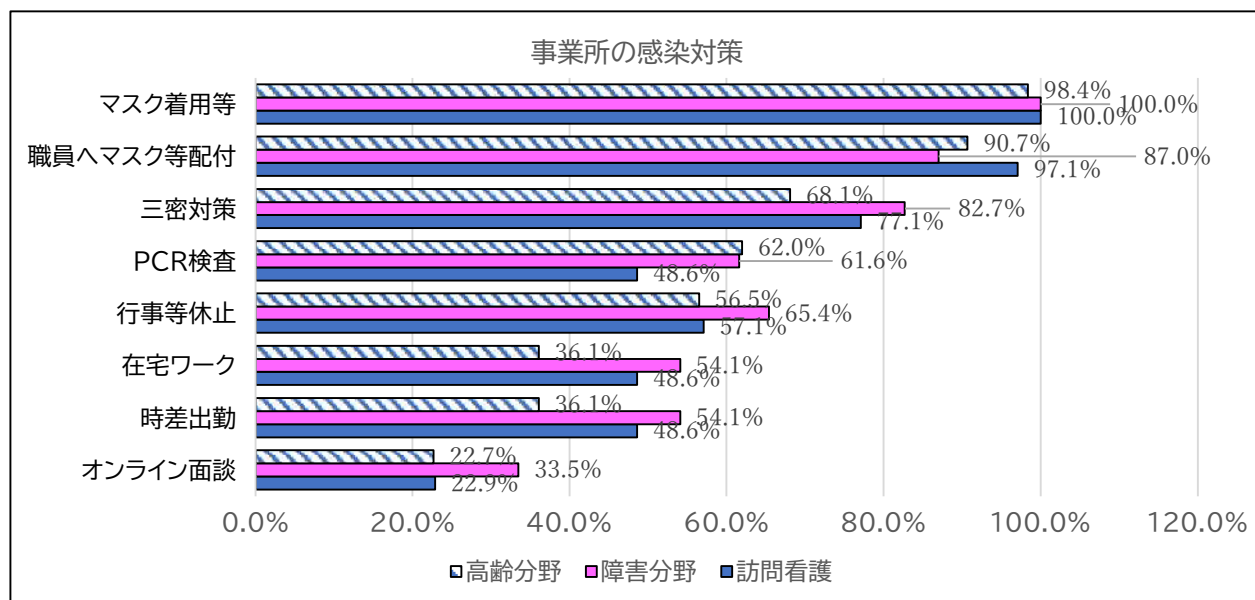
・ 1 人	49 (51.0%)	介 65.6%
高齢分野 46.4% 障害分野 58.8% 訪問看護 60%		

- ・ 2 人 26 (27.1%) 介 21.9%
高齢分野 33.9% 障害分野 14.7% 訪問看護 40% 訪問看護が一番多く、高齢分野が続く。
- ・ 3 人以上 22 (22.9%) 介 9.4%
高齢分野 21.4% 障害分野 26.5% 訪問看護 0% 訪問看護が低い。

(8) 事業所において実施した感染対策 (割合の高い順に記載)

「職員の PCR 検査」は、区 60.6%、介 7% の 8.7 倍、「在宅ワークの導入」は 区 は 介 の 3.2 倍、「時差出勤」は、2.8 倍となっている。

- ・ 職員・来所者のマスク着用、検温実施、消毒の実施 538 (99.1%) 介 96.9%
高齢分野 98.4% 障害分野 100% 訪問看護 100% いずれも高い。
- ・ マスク・消毒液などを職員に配付 489 (90.1%) 介 78.7%
高齢分野 90.7% 障害分野 87% 訪問看護 97.1% 訪問看護の割合が高い。
- ・ 職場の密を避け、定期的な換気の実施 400 (73.7%)
高齢分野 68.1% 障害分野 82.7% 訪問看護 77.1% 障害分野の割合が高い。
- ・ 職員への PCR 検査の実施 329 (60.6%) 介 7.0%
高齢分野 62% 障害分野 61.6% 訪問看護 48.6% 訪問看護の割合が低い。
- ・ 職員・利用者での外出、行事の休止 324 (59.7%) 介 52.4%
高齢分野 56.5% 障害分野 65.4% 訪問看護 57.1% 障害分野の割合が高い。
- ・ 在宅ワークの導入、出勤人数を抑えるシフト調整 235 (43.3%) 介 13.7%
高齢分野 36.1% 障害分野 54.1% 訪問看護 48.6% 障害分野の割合が高い。
- ・ 時差出勤 179 (33.0%) 介 12.0%
高齢分野 36.1% 障害分野 54.1% 訪問看護 48.6% 障害分野、訪問看護の割合が高い。
- ・ オンライン面談の導入 144 (26.5%) 介 17.7%
高齢分野 22.7% 障害分野 33.5% 訪問看護 22.9% 障害分野の割合が高い。



(9) 感染予防や感染対策方針の策定の有無

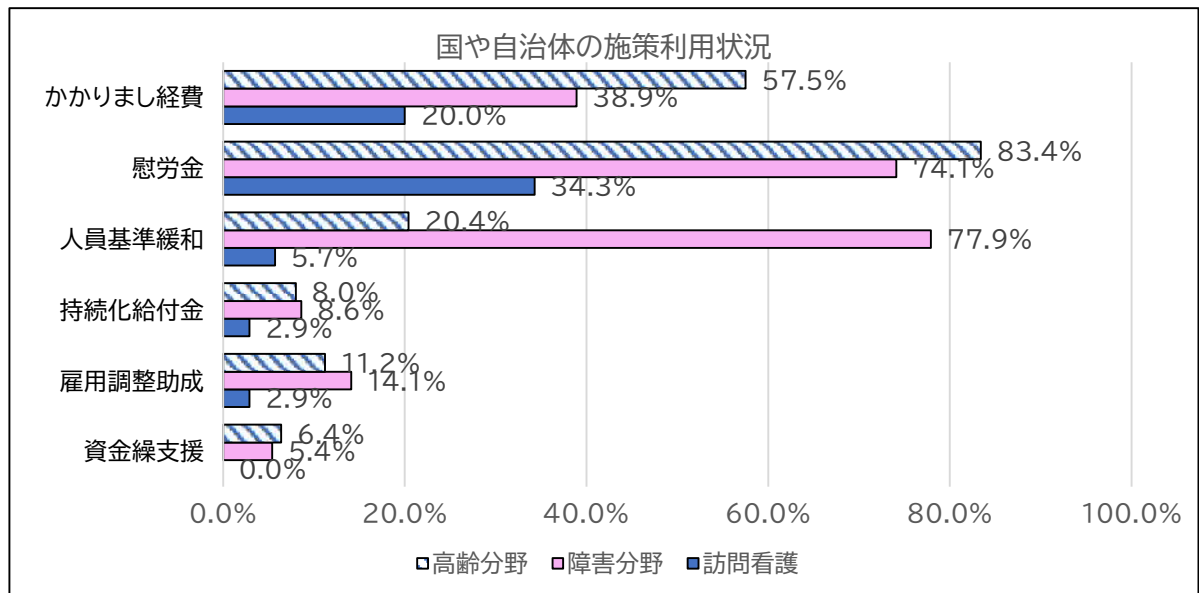
策定の有無は、区 介 と大きな差はない。分野ごとにも大きな差はない。

- ・ 新型コロナウイルス流行前から策定 272 (50.1%) 介 47.6%
- ・ 新型コロナウイルス流行を機に策定 179 (33.0%) 介 24.4%

- ・新型コロナウイルス流行を機に策定を検討 78 (14.4%) 介 15.3%
- ・策定していないし、策定する予定はない 7 (1.3%) 介 4.0%

(10) 国や自治体の施策利用状況 (割合の高い順に記載)

- ・介護施設事業所職員に対する慰労金の支給 426(78.5%) 介 90.1%
高齢分野 83.4% 障害分野 74.1% 訪問看護 62.9% 訪問看護の割合が低い。
- ・「感染症対策の徹底支援」(かかり増し費用) 269(49.5%) 介 47.8%
高齢分野 57.5% 障害分野 38.9% 訪問看護 40.0% 障害分野、訪問看護の割合が低い。
- ・人員基準緩和 91(16.8%) 介 22.5%
高齢分野 20.4% 障害分野 11.9% 訪問看護 8.6% 訪問看護の割合が低い。
- ・雇用調整助成金 63(11.6%) 介 4.4%
高齢分野 11.2% 障害分野 14.1% 訪問看護 5.7% 訪問看護の割合が低い。
- ・持続化給付金 42(7.7%) 介 3.2%
高齢分野 8.0% 障害分野 8.6% 訪問看護 2.9% 訪問看護の割合が低い。
- ・資金繰り支援 30(5.5%) 介 3.7%
高齢分野 6.4% 障害分野 5.4% 訪問看護 0% 訪問看護の割合が低い。

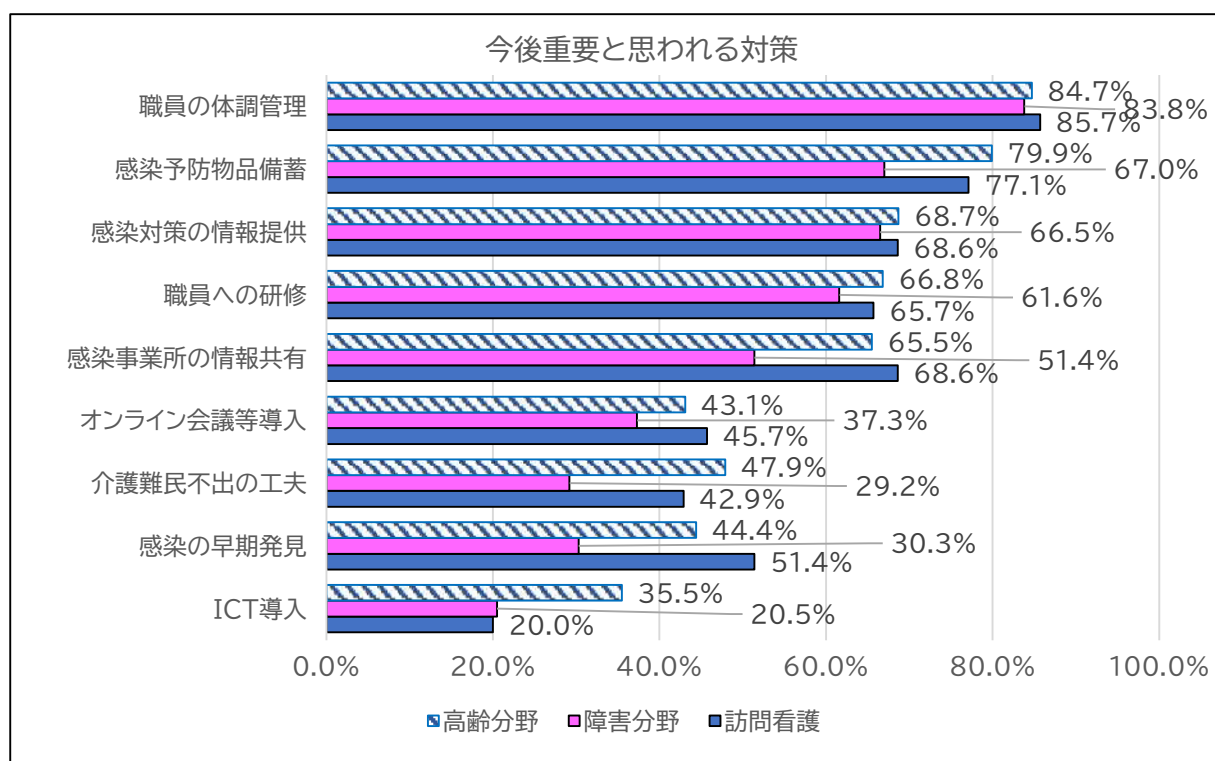


(11) 今後、重要だと思われる対策 (割合の高い順に記載)

「利用者の感染検査キットでの早期発見」は、介が区の1.5倍、「ICTの導入」は、介が区の1.3倍と高い。他は大きな差はない。

- ・職員の体温・体調管理 457 (84.2%) 介 80.8%
高年齢分野 84.7% 障害分野 83.8% 訪問看護 85.7% 分野ごとの差はない。
- ・感染予防用品の備蓄 410 (75.5%) 介 84.2%
高年齢分野 79.9% 障害分野 67.0% 訪問看護 77.1% 障害分野の割合は若干低い。
- ・利用者や家族への感染症対策の情報提供 371 (68.3%) 介 68.6%
高年齢分野 68.7% 障害分野 66.5% 訪問看護 68.6% 分野ごとの差はない。
- ・職員への定期的な感染症対策研修 351 (64.6%) 介 69.2%
高年齢分野 66.8% 障害分野 61.6% 訪問看護 65.7% 分野ごとの差はない。
- ・感染が発生した近隣事業所の情報共有 332 (61.1%) 介 66.3%

- 高齢分野 65.5% **障害分野 51.4%** 訪問看護 68.6% 障害分野の割合は低い。
- ・オンラインミーティングツールによる会議・面会・面接 **226 (41.6%)** **介 41.4%**
 高齢分野 43.1% **障害分野 37.3%** 訪問看護 45.7% 障害分野の割合は低い。
 - ・介護難民を出さないための自治体や外部機関との連携 **224 (41.3%)** **介 49.7%**
 高齢分野 47.9% **障害分野 29.2%** 訪問看護 42.9% 障害分野の割合は低い。
 - ・利用者の感染検査キットでの早期発見 **216 (39.8%)** **介 60.0%**
 高齢分野 44.4% **障害分野 30.3%** **訪問看護 51.4%** 障害分野は低く、訪問看護は高い。
 - ・ICT 導入による介護記録、日誌等記録作成 **159 (29.3%)** **介 38.7%**
高齢分野 35.5% 障害分野 20.5% 訪問看護 20% 高齢分野の割合は高い。
 - ・相談窓口等職員アンケートの実施 **100 (18.4%)**
 高齢分野 19.8% 障害分野 13.0% **訪問看護 31.4%** 訪問看護の割合は高い。

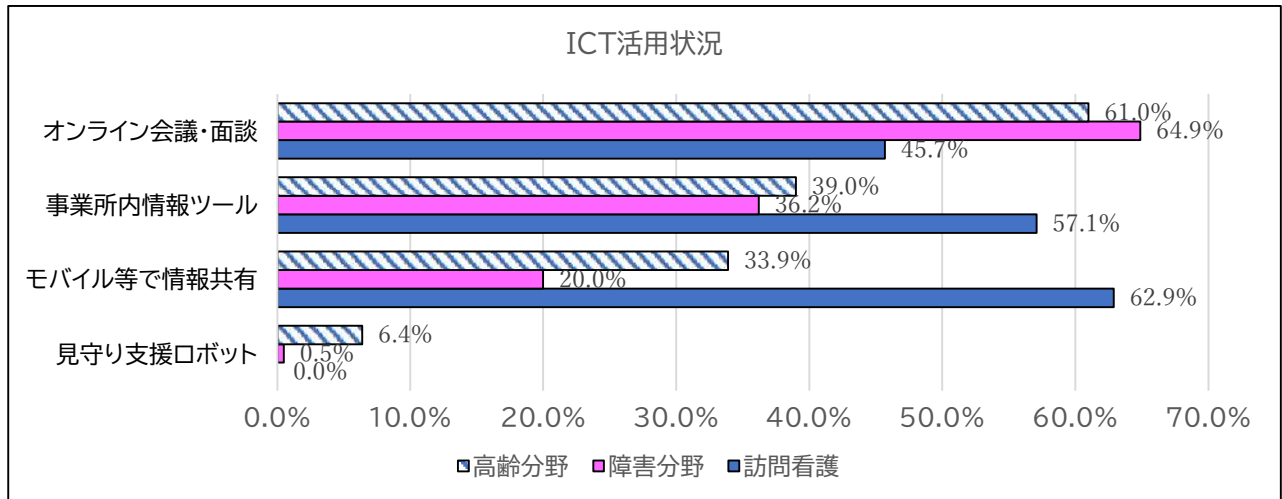


(12) 現在の ICT 活用の状況 (割合の高い順に記載)

ICT 活用は、**区**が**介**よりいずれも高いが、「見守り支援ロボットの導入」は 13 倍「情報共有ツールの導入」は 3.5 倍と高い。「ICT を導入していない」は、**区**が 19% に対し、**介**は 42.6% と高い。

- ・オンライン会議-職員面談-採用面接-利用者のご家族の面会に利用 **333 (61.3%)** **介 48.1%**
 高齢分野 61.0% 障害分野 64.9% **訪問看護 45.7%** 訪問看護の割合が低い。
- ・職員・事業所内情報共有ツールの導入 **212 (39.0%)** **介 11.0%**
 高齢分野 39.0% 障害分野 36.2% **訪問看護 57.1%** 訪問看護の割合が高い。
- ・モバイル・タブレットで利用者情報共有 **167 (30.8%)** **介 15.5%**
 高齢分野 33.9% 障害分野 20.0% **訪問看護 62.9%** 訪問看護の割合が高い。
- ・見守り支援ロボットの導入 **21 (3.9%)** **介 0.3%**
高齢分野 6.4% 障害分野 0.5% 訪問看護 0% いずれも低いが高齢分野の割合が一番高い。
 高齢；**多**特養 43.5% 短期 40.0% 看多機 22.2% 有料 7.7% 通所 3.1%
- ・ICT は導入していない **103 (19.0%)** **介 42.6%**

高齢分野 18.8% 障害分野 21.1% **訪問看護 11.4%** 訪問看護の割合が低い。



(13) 事業所の感染症マニュアルの運用状況

「職場で適切に運用されている」は、**介**が高く、「一部のみの運用」を加えても**介**が高い。

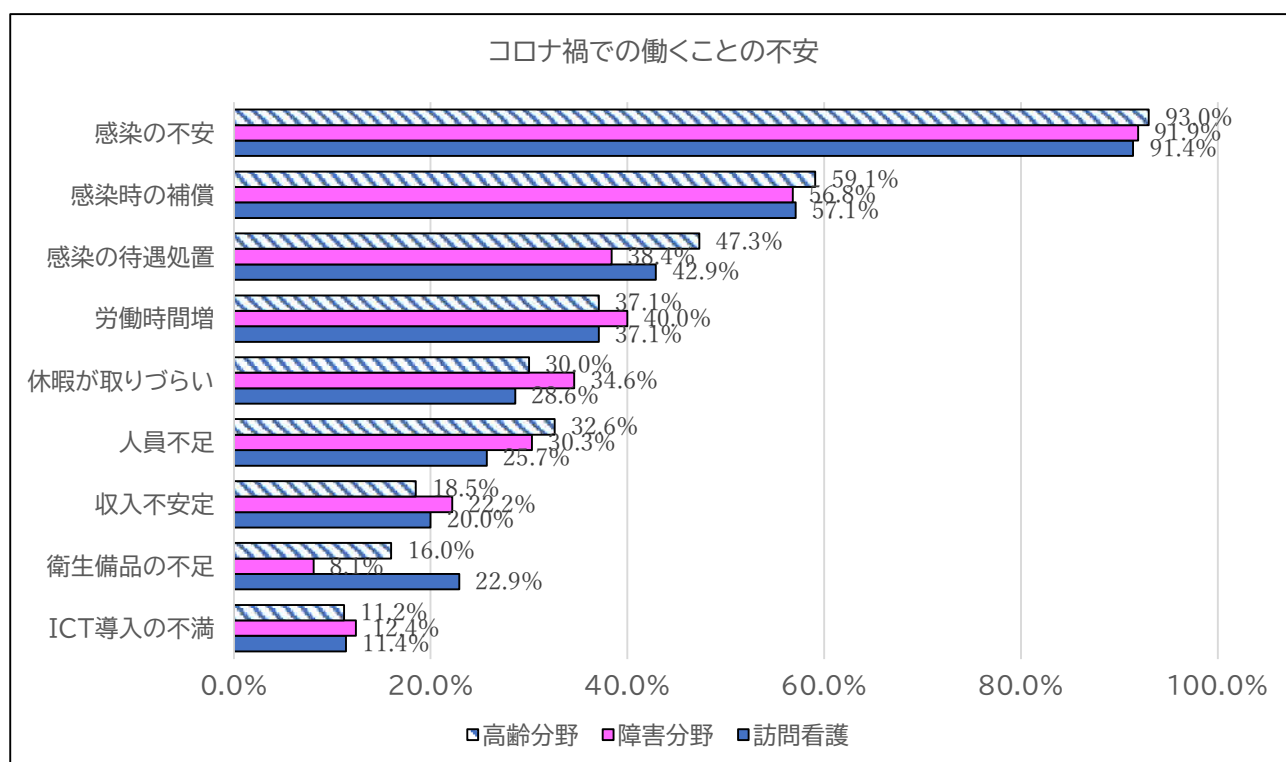
- ・ 職場で適切に運用されている **394 (72.6%)** **介 85.6%**
 高齢分野 72.8% 障害分野 74.1% **訪問看護 65.7%** 訪問看護の割合が低い。
- ・ 職場ではその一部のみの運用 **125 (23.0%)** **介 12.7%**
 高齢分野 21.1% 障害分野 23.8% **訪問看護 31.4%** 訪問看護の割合が高い。
- ・ 職場では運用されていない **20 (3.7%)** **介 0.9%**
高齢分野 5.1% 障害分野 2.2% 訪問看護 0% 高齢分野の割合が高い。

(14) コロナ禍で働くことの不安 (割合の高い順に記載)

「待遇処置が少ない」「労働時間の増加」「休暇が取りづらい」「人員不足」「収入が不安定」は、**区**が**介**に比較し 1.4～2 倍高く、**介**は「衛生備品不足」1.8 倍「ICT 導入の不満」2.2 倍高い。

- ・ 自身や職員が感染症にかかる不安 **503 (92.6%)** **介 89.9%**
 高齢分野 93% 障害分野 91.9% 訪問看護 91.4% 分野で違いはない。
- ・ 仕事中に感染した場合の補償の不安 **314 (57.8%)** **介 52.7%**
 高齢分野 59.1% 障害分野 56.8% 訪問看護 57.1% 分野で違いはない。
- ・ 感染リスクに対する待遇処置がない(少ない) こと **238 (43.8%)** **介 26.9%**
 高齢分野 47.3% **障害分野 38.4%** 訪問看護 42.9% 障害分野の割合が低い。
- ・ 通常業務に消毒など業務量が増え、労働時間が増加していること **207 (38.1%)** **介 25.3%**
 高齢分野 37.1% **障害分野 40%** 訪問看護 37.1% 障害分野の割合が若干高い。
- ・ 休暇が取りづらいこと **171 (31.5%)** **介 18.3%**
 高齢分野 30% **障害分野 34.6%** 訪問看護 28.6% 障害分野の割合が高い。
- ・ 人員が不足していること **170 (31.3%)** **介 22.2%**
 高齢分野 32.6% 障害分野 30.3% **訪問看護 25.7%** 訪問看護の割合が低い。
- ・ 休業で収入が不安定になること **108 (19.9%)** **介 9.8%**
 高齢分野 18.5% 障害分野 22.2% 訪問看護 20% 分野で違いはない。
- ・ 衛生備品が不足していること **77 (14.2%)** **介 25.9%**
 高齢分野 16% **障害分野 8.1%** **訪問看護 22.9%** 障害分野の割合が低く、訪問看護が高い。
- ・ リモート面談など ICT 導入への不満 **63 (11.6%)** **介 25.9%**

高齢分野 11.2% 障害分野 12.4% 訪問看護 11.4% 分野で差はない。



(15) その他 コロナ禍で不安に思うこと (割合の高い順に記載)

「コロナ禍の災害発生」は区は介の1.8倍 「利用者のADLの低下等」は介の1.5倍と高い。

「業界の風評被害等」は、介が区の1.6倍となっている。他は大きな差はない。

- ・利用者や利用者家族が感染症にかかる不安 512 (94.3%) 介 83.0%
 高齢分野 94.9% 障害分野 94.6% 訪問看護 91.4% 分野で差はない。
- ・環境変化による利用者のADLやQOL低下の不安 409 (75.3%) 介 49.2%
 高齢分野 78.9% **障害分野 68.6%** 訪問看護 77.1% 障害分野が低い。
- ・コロナ禍における災害発生やその避難行動への不安 320 (58.9%) 介 32.0%
 高齢分野 59.7% 障害分野 55.7% **訪問看護 68.6%** 訪問看護で高い。
- ・外出自粛など、私生活の制限の不安 274 (50.5%) 介 46.9%
 高齢分野 51.4% 障害分野 48.6% 訪問看護 45.7% 分野で大きな差はない。
- ・介護業界の風評被害や自分や家族が差別を受ける不安 142 (26.2%) 介 41.5%
 高齢分野 32.3% **障害分野 14.1%** 訪問看護 34.3% 障害分野が低い。
- ・感染症の情報が不足し利用者家族への対応への不安 125 (23.0%) 介 15.8%
 高齢分野 26.2% **障害分野 17.3%** 訪問看護 22.9% 障害分野が低い。
- ・子どもの預け先の確保ができなくなる不安 72 (13.3%) 介 9.3%
 高齢分野 13.1% 障害分野 12.4% 訪問看護 14.3% 分野で差はない。
- ・家族から仕事を止めるように言われることの悩みや不安 42 (7.7%) 介 5.0%
 高齢分野 7.7% 障害分野 5.9% **訪問看護 11.4%** 訪問看護が高い。

(16) 研修センター事業に望むことなど ご自由に記載ください。(38件)

【研修形式】(9件)

- ・リモートでの研修がありがたい。zoomなど時間指定の対面方式は、人員の少なさもあって訪問中は参加することが難しいため、24時間視聴可能なオンデマンド方式は大変助かります。

- ・受けた研修が、配信で可能なものはYouTubeなどでいつでも観られるのは助かります。時短にも感染予防にもなり事業所内でも共有しやすいです。
- ・リモートでの対応がとても助かります。負担にも感じていません。今後コロナ状況が落ち着いてもしばらくは大人数での集まりは控えたい気持ちがあります。
- ・感染拡大が落ち着いても、オンラインで良い研修は継続してもらいたい。理由として、事業所を空けなくて良いこと、状況にあわせた時間帯で学べること。
- ・事業所の WEB カメラ等の導入が進んでおらず、zoom 等のオンライン研修等が受けられない。ビデオ視聴の研修も継続して実施してほしい。
- ・zoom 研修等により、密にならない研修環境を継続していただきたいです
- ・オンライン研修よりも対面研修の方が好きなスタッフも多い。感染が落ちついたら、対面研修も是非再開して欲しい。
- ・オンラインによる研修は、時間調整ができるためとても良かった。半面、グループディスカッションは、時間ばかり気になり思うような発言ができなかった。
- ・zoom の活用や、ICT 機器の導入などで、無駄なく効率的な運営が出来る様に導いて頂きたいです。コロナ禍においてもとどまることなく前へ進むしかない。研修センターが率先して、オンライン研修を準備してくれたことはありがたいが、簡単に受講できないのが現状。一定期間いつでもアクセスできるのが増えると良いと思う。また、コロナ禍でもととの介護保険制度そのものの課題も見えてきて、人手不足や制度の持続性が問われるような中、世田谷区がこの先どう対応していくのかを、考えるような場も研修センターが設定してくれると良い。

【研修内容：感染症関連】(12 件)

- ・令和2年度の感染対策研修は非常に分かりやすい内容で、介護職、医療職共に実践の参考にできました。引き続き、今後の状況に合った研修を実施してほしい。
- ・感染症対策、動画等で参考にさせていただき、今後の拡大防止に努めていきたい。定期的に感染症への研修を実施して欲しい。最新情報の発信が、事業所として不安の解消につながる。
- ・感染症マニュアルは型通りのものしかないため、早めに改訂を行いたいと考えています。現実に即したマニュアル作成を行うための研修があれば助かります。
- ・今まで以上にコロナだけでなく感染症に対する情報発信をして欲しい。
- ・利用者ご家族へ向けた分かりやすい感染対策の研修（都や区の事業所運営に対しての方針、陽性者への対応について、感染防止に必要な視点等）
- ・職員の疲れ、いつ終わるのかとのストレス、不安が頂点に近づいていると感じる。研修等の実施及び対面面接（ストレス、精神面）も必要かもしれない。
- ・コロナ禍における利用者・職員のメンタルヘルスについての研修を希望する。自分の精神力を保ちながらどう利用者を支えるかなど。
- ・医師から具体的な現状についての説明
- ・今後どうなっていくのか、安全・安心に暮らすために。
- ・区内の福祉施設でのコロナクラスター発生事例から学ぶ感染症対策研修、その他の研修もオンラインでの研修を増やしてほしい

【研修内容：感染症以外】(5 件)

- ・収入減が今年度も予測される中、支出の削減のみではもたない。新規加算の取得が肝だと思うため、センターの研修内容にそのあたりも入ってくるとありがたい。

- ・地域包括支援センター職員向けの研修の充実
- ・アンケート結果などを各事業所で共有できると良いと思います
- ・初任者研修をできるだけ対面式で行ってもらえると良い。又ワクチン接種者の増加でそのような時代が来ることを早く望む。
- ・研修センターでの初任者研修や入門的研修を中心に、最近資格を持っていない人（これから介護分野で仕事を希望している人）が増加しているのは、コロナ禍の影響と思われる。それらの人々のために、対面での入門的研修を年数回開催していただきたいと有難い。

【行政への要望 コロナ関連】(10件)

- ・コロナ感染者の退院基準の適用、普段から縛りの強い介護保険業務のコロナ禍での業務緩和事項の総括、ワクチン接種や感染が疑いの問合せ先の把握管理など、国と自治体の見解について把握していただけると助かります。今回のコロナ禍により、浮上している課題の中で、今後改善されるべきことについて、識者のご意見を伺いたいです。（業務上の無駄の実証 など）
- ・PCR 検査（社会的の方々）も、飲食の休業要請の補助のようにセットでないと、小規模事業者は積極的に受けることはできない。陽性者が出て、休業期間中は収入を保障するなど施策を打って欲しい（区へ）。 コロナ禍で通知も多く、事務負担が大きい支援に手が出ない。介護現場の大変さは、昨年からずっと継続されている現状を区、都・国へしっかり伝えて頂きたい。
- ・コロナ禍での福祉サービスの国や行政の方針、方向性を知りたい。
- ・職員と利用者が同時に感染した場合どう対応すべきか。職員は休み、利用者は自室で過ごす。全員感染の場合はどうすればいいですか。他のグループホームはどうしていますか。
- ・複数の施設を利用して、他の施設利用者がコロナ陽性となった時、他施設のPCR検査が出るまでは他の施設を利用させない等のしっかりとした手順をつくって欲しい。
- ・感染症における注意点や簡潔なマニュアルを提供してほしい。
- ・ケアマネジャーの仕事はテレワークに切り替えられるものではない。自粛、休業など、利用者のADL・生活は、あっという間に変化する。ADLを低下させず今の生活を続けられるために、ケアマネジャーは毎日現場に出ている。少なくとも私達の事務所は、テレワークで済む利用者はほとんどいない。ニーズがあって、コロナ禍でも訪問は続けている。慰労金は一律ではなくコロナ禍で新規利用者の一定数受入など支給等考えて欲しい。
- ・感染が発生した際の情報共有は、二次的な感染拡大防止するために非常に大切だと感じている。通常、居宅支援事業所やあんしんすこやかセンターを介した情報共有となっているが、関連事業同士が気楽に連携できる体制づくり有効と思われる。発生状況や対応内容、休業期間などリアルタイムに情報交換できるシステムの構築・検討の場を設けていただきたい。
- ・感染症予防マニュアルや、研修ツールについて、最新のものをその都度、法人や事業所内で準備するには限界がある。定期的に各事業所へ配布、取り寄せができるとありがたい。
- ・利用者に感染者が発生した場合、事業所の対応、また、職員の感染があった場合の要因などの情報が判ると有難いです。対策や気を付けるべき事を知るためにお願いします。

【行政への要望 その他】(2件)

- ・ハローワークと連携して求人サイトより効果のある求人窓口をつくってもらふこと、Web研修の動画等の面での支援をお願いできればと思う。
- ・同行援護従事者が不足している。資格取得受講料が、世田谷区助成対象になると助かる。

資料編

- 1. 新型コロナウイルス事業所調査(全体) … P14
- 2. 新型コロナウイルス事業所調査(高齢分野) … P19
- 3. 新型コロナウイルス事業所調査(障害分野) … P23

新型コロナウイルス事業所調査(全体)

	全体 %		高齢 %		障害 %		訪問看護%		その他%	
1.新型コロナウイルス感染症による影響	543		313		185		35		10	
事業所内外に感染者や疑いのある方がいた	295	54.3	170	54.3	97	52.4	23	65.7	5	50.0
事業所内外に感染者や疑いのある方はいなかった	239	44.0	137	43.8	85	45.9	12	34.3	5	50.0
1-①感染者や疑いのある方の状況（複数回答可）										
職員が感染した、感染の疑い（その後、陰性含む）があった	176	32.4	98	31.3	64	34.6	9	25.7	5	50.0
利用者が感染した、感染の疑い（その後、陰性含む）があった	212	39.0	120	38.3	71	38.4	19	54.3	2	20.0
外部関係者が感染した、感染の疑い（その後、陰性含む）があった	100	18.4	64	20.4	27	14.6	7	20.0	2	20.0
1-②感染者や疑いのある方の発生時期（複数回答可）										
令和2年1月～6月	76	14.0	41	13.1	27	14.6	7	20.0	1	10.0
令和2年7月～12月	190	35.0	110	35.1	62	33.5	16	45.7	2	20.0
令和3年1月～	187	34.4	116	37.1	56	30.3	12	34.3	3	30.0
1-③感染者や疑いのある方の人数		0.0	0	0.0	0	0.0		0.0		0.0
5人以下	221	40.7	115	36.7	84	45.4	18	51.4	4	40.0
6～10人以下	45	8.3	34	10.9	8	4.3	3	8.6	0	0.0
10人以上	17	3.1	14	4.5	2	1.1	1	2.9	0	0.0
わからない	12	2.2	7	2.2	3	1.6	1	2.9	1	10.0
2. 2020年の対前年比事業収益の影響										
50%以上の減少	17	3.1	11	3.5	4	2.2	2	5.7	0	0.0
50%未満の減少	196	36.1	121	38.7	65	35.1	7	20.0	3	30.0
横ばい	215	39.6	122	39.0	77	41.6	10	28.6	6	60.0
増加	47	8.7	21	6.7	17	9.2	8	22.9	1	10.0
わからない	59	10.9	34	10.9	19	10.3	6	17.1	0	0.0
3. 事業所のサービス提供における影響（複数回答可）										
マスクや消毒薬等、資材の高騰による支出増	421	77.5	241	77.0	146	78.9	26	74.3	8	80.0
清掃業者や消毒作業等の支出増	79	14.5	38	12.1	36	19.5	4	11.4	1	10.0
利用者の利用自粛や新規利用者の受入れができず収入減	290	53.4	176	56.2	91	49.2	20	57.1	3	30.0
職員の休暇による加算の減	26	4.8	13	4.2	9	4.9	4	11.4	0	0.0
外注業者の休業等による、事業所内負担等人件費の増加	19	3.5	12	3.8	5	2.7	2	5.7	0	0.0
特になし	51	9.4	30	9.6	14	7.6	6	17.1	1	10.0
4. 新型コロナウイルス感染症の介護サービス提供の影響（複数回答可）										
集団で実施するイベントなどの中止	331	61.0	191	61.0	123	66.5	12	34.3	5	50.0
利用者宅への訪問を電話等へ切替え	196	36.1	148	47.3	36	19.5	6	17.1	6	60.0
利用者へサービス利用自粛の呼びかけ、サービスの停止	148	27.3	76	24.3	65	35.1	6	17.1	1	10.0
サービスの提供日・提供時間の縮小	146	26.9	73	23.3	62	33.5	9	25.7	2	20.0
サービスの新規利用者の受入れ停止	65	12.0	37	11.8	25	13.5	1	2.9	2	20.0

新型コロナウイルス事業所調査(全体)

	全体 %		高齢 %		障害 %		訪問看護%		その他%	
利用者・家族とのオンライン面談を実施	108	19.9	69	22.0	34	18.4	4	11.4	1	10.0
自法人(事業所)の判断でサービス休業・利用者数制限	72	13.3	39	12.5	30	16.2	2	5.7	1	10.0
行政からの要請でサービスを休業	12	2.2	9	2.9	3	1.6	0	0.0	0	0.0
特になし	51	9.4	28	8.9	12	6.5	10	28.6	1	10.0
5. 事業所運営において特に苦労した点(複数回答可)										
他事業者、外部業者等との連絡・連携	258	47.5	154	49.2	81	43.8	18	51.4	5	50.0
自治体との連絡・連携	80	14.7	42	13.4	34	18.4	4	11.4	0	0.0
職員のシフト調整	283	52.1	158	50.5	108	58.4	11	31.4	6	60.0
代替サービスの提供	163	30.0	67	21.4	93	50.3	1	2.9	2	20.0
情報通信技術(ICT)導入等の手続き	88	16.2	52	16.6	28	15.1	7	20.0	1	10.0
風評被害への対応	55	10.1	40	12.8	11	5.9	4	11.4	0	0.0
特になし	52	9.6	34	10.9	15	8.1	2	5.7	1	10.0
6. 現在も不足している物品(複数回答可)										
ゴム手袋	128	23.6	71	22.7	43	23.2	10	28.6	4	40.0
不織布等マスク	39	7.2	28	8.9	8	4.3	3	8.6	0	0.0
消毒用アルコール	61	11.2	40	12.8	17	9.2	3	8.6	1	10.0
防護服	69	12.7	43	13.7	18	9.7	6	17.1	2	20.0
ペーパータオル	56	10.3	31	9.9	23	12.4	0	0.0	2	20.0
漂白剤・ハイター	9	1.7	8	2.6	1	0.5	0	0.0	0	0.0
特になし	298	54.9	173	55.3	102	55.1	19	54.3	4	40.0
7. 新型コロナウイルスの影響を理由とした離職者の有無										
離職者はいない・わからない	441	81.2	252	80.5	150	81.1	30	85.7	9	90.0
離職者がいた	96	17.7	56	17.9	34	18.4	5	14.3	1	10.0
7-① 離職理由(複数回答可)										
妊婦や持病等、ハイリスク職員の感染不安	18	18.8	14	25.0	4	11.8	0	0.0	0	0.0
ハイリスク職員ではないが、感染不安	45	46.9	24	42.9	18	52.9	3	60.0	0	0.0
学校休校等、家族のライフスタイルの変化	8	8.3	5	8.9	2	5.9	1	20.0	0	0.0
職員の家族からの休業・退職要望	41	42.7	27	48.2	12	35.3	2	40.0	0	0.0
コロナ対応の待遇への不満	12	12.5	5	8.9	6	17.6	1	20.0	0	0.0
新型コロナウイルスに関連する業務負担の増加	8	8.3	4	7.1	2	5.9	1	20.0	1	100.0
サービス変更に伴う業務内容変更	6	6.3	5	8.9	1	2.9	0	0.0	0	0.0
近隣住民や関係者からの風評被害	1	1.0	1	1.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0
わからない	3	3.1	3	5.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7-② 離職者数										
1人	49	51.0	26	46.4	20	58.8	3	60.0	0	0.0
2人	26	27.1	19	33.9	5	14.7	2	40.0	0	0.0
3人以上	22	22.9	12	21.4	9	26.5	0	0.0	1	100.0
8. 事業所において実施した感染対策(複数回答可)										

新型コロナウイルス事業所調査(全体)

	全体 %		高齢 %		障害 %		訪問看護%		その他%	
職員・来所者のマスク着用、検温実施、消毒の実施	538	99.1	308	98.4	185	100.0	35	100.0	10	100.0
マスク・消毒液などを職員に配付	489	90.1	284	90.7	161	87.0	34	97.1	10	100.0
職場の密を避け、定期的な換気の実施	400	73.7	213	68.1	153	82.7	27	77.1	7	70.0
職員へのPCR検査の実施	329	60.6	194	62.0	114	61.6	17	48.6	4	40.0
妊婦・高齢者・持病のある方など職員の出勤停止	37	6.8	17	5.4	18	9.7	1	2.9	1	10.0
時差通勤の実施	179	33.0	84	26.8	68	36.8	22	62.9	5	50.0
在宅ワークの導入、出勤人数を抑えるシフト調整	235	43.3	113	36.1	100	54.1	17	48.6	5	50.0
オンライン面談の導入	144	26.5	71	22.7	62	33.5	8	22.9	3	30.0
職員・利用者での外出、行事の休止	324	59.7	177	56.5	121	65.4	20	57.1	6	60.0
9. 感染予防や感染対策方針の策定の有無										
新型コロナウイルス流行前から策定	272	50.1	155	49.5	95	51.4	17	48.6	5	50.0
新型コロナウイルス流行を機に策定	179	33.0	106	33.9	61	33.0	9	25.7	3	30.0
新型コロナウイルス流行を機に策定を検討	78	14.4	42	13.4	26	14.1	8	22.9	2	20.0
策定していないし、策定する予定はない	7	1.3	4	1.3	3	1.6	0	0.0	0	0.0
10. 国や自治体の施策利用状況（複数回答可）										
「感染症対策の徹底支援」（かかり増し費用）	269	49.5	180	57.5	72	38.9	14	40.0	3	30.0
介護施設事業所職員に対する慰労金の支給	426	78.5	261	83.4	137	74.1	22	62.9	6	60.0
厚生労働省老健局事務連絡「新型コロナウイルス感染症に係る人員基準等臨時的な取り扱いについて」の適用	91	16.8	64	20.4	22	11.9	3	8.6	2	20.0
サービス再開に向けた支援	38	7.0	29	9.3	8	4.3	1	2.9	0	0.0
持続化給付金	42	7.7	25	8.0	16	8.6	1	2.9	0	0.0
雇用調整助成金	63	11.6	35	11.2	26	14.1	2	5.7	0	0.0
介護分野の効果的な感染防止支援事業	54	9.9	44	14.1	10	5.4	0	0.0	0	0.0
医療・福祉事業者への資金繰り支援（福祉医療機構による無利子無担保融資）	30	5.5	20	6.4	10	5.4	0	0.0	0	0.0
自治体独自の休業補償金	11	2.0	4	1.3	7	3.8	0	0.0	0	0.0
特になし	34	6.3	16	5.1	11	5.9	6	17.1	1	10.0
11. 今後、重要だと思われる対策（複数回答可）										
感染予防資材の備蓄	410	75.5	250	79.9	124	67.0	27	77.1	9	90.0
職員の対応・体調管理	457	84.2	265	84.7	155	83.8	30	85.7	7	70.0
職員への定期的な感染症対策研修	351	64.6	209	66.8	114	61.6	23	65.7	5	50.0
感染が発生した近隣事業所の情報共有	332	61.1	205	65.5	95	51.4	24	68.6	8	80.0
利用者や家族への感染症対策の情報提供	371	68.3	215	68.7	123	66.5	24	68.6	9	90.0
利用者の感染検査キットでの早期発見	216	39.8	139	44.4	56	30.3	18	51.4	3	30.0

新型コロナウイルス事業所調査(全体)

	全体 %		高齢 %		障害 %		訪問看護%		その他%	
介護難民を出さないための、自治体や外部機関との連携	224	41.3	150	47.9	54	29.2	15	42.9	5	50.0
オンラインミーティングツールによる会議・面会・採用面接	226	41.6	135	43.1	69	37.3	16	45.7	6	60.0
ICTの導入による介護記録、日誌等のサービス実施記録の作成	159	29.3	111	35.5	38	20.5	7	20.0	3	30.0
相談窓口や意見箱の設置、面談の実施・強化や職員アンケートの実施	100	18.4	62	19.8	24	13.0	11	31.4	3	30.0
12. 現在のICT活用の状況（複数回答可）										
オンライン会議・職員面談・採用面接・利用者のご家族の面会に利用	333	61.3	191	61.0	120	64.9	16	45.7	6	60.0
職員・事業所内情報共有ツールの導入	212	39.0	122	39.0	67	36.2	20	57.1	3	30.0
モバイル・タブレットで利用者情報共有	167	30.8	106	33.9	37	20.0	22	62.9	2	20.0
見守り支援ロボットの導入	21	3.9	20	6.4	1	0.5	0	0.0	0	0.0
ICTは導入していない	103	19.0	59	18.8	39	21.1	4	11.4	1	10.0
13. 事業所の感染症マニュアルの運用状況										
職場で適切に運用されている	394	72.6	228	72.8	137	74.1	23	65.7	6	60.0
職場ではその一部のみ運用	125	23.0	66	21.1	44	23.8	11	31.4	4	40.0
職場では運用されていない	20	3.7	16	5.1	4	2.2	0	0.0	0	0.0
14. コロナ禍で働くことの不安（複数回答可）										
自身や職員が感染症にかかる不安	503	92.6	291	93.0	170	91.9	32	91.4	10	100.0
仕事に感染した場合の補償の不安	314	57.8	185	59.1	105	56.8	20	57.1	4	40.0
衛生備品が不足していること	77	14.2	50	16.0	15	8.1	8	22.9	4	40.0
通常業務に加え、消毒など業務量が増えたこと、労働時間が増加していること	207	38.1	116	37.1	74	40.0	13	37.1	4	40.0
感染リスクに対する待遇処置がない（少ない）こと	238	43.8	148	47.3	71	38.4	15	42.9	4	40.0
人員が不足していること	170	31.3	102	32.6	56	30.3	9	25.7	3	30.0
休暇がとりづらいこと	171	31.5	94	30.0	64	34.6	10	28.6	3	30.0
休業などにより、収入が不安定になること	108	19.9	58	18.5	41	22.2	7	20.0	2	20.0
リモート面談など、ICT（情報通信技術）導入への不満	63	11.6	35	11.2	23	12.4	4	11.4	1	10.0
特になし	2	0.4	1	0.3	1	0.5	0	0.0	0	0.0
15. コロナ禍で不安に思うこと（複数回答可）										
利用者や利用者家族が感染症にかかる不安	512	94.3	297	94.9	175	94.6	32	91.4	8	80.0
環境変化による利用者のADLやQOL低下の不安	409	75.3	247	78.9	127	68.6	27	77.1	8	80.0
感染症の情報が不足し利用者のご家族からの問い合わせ対応への不安	125	23.0	82	26.2	32	17.3	8	22.9	3	30.0

新型コロナウイルス事業所調査(全体)

	全体 %		高齢 %		障害 %		訪問看護%		その他%	
コロナ禍における災害発生やその避難行動への不安	320	58.9	187	59.7	103	55.7	24	68.6	6	60.0
介護業界の感染報道による風評被害などの不安、自分や家族が差別を受ける不安	142	26.2	101	32.3	26	14.1	12	34.3	3	30.0
家族から職場を辞めるよう言われることの悩みや不安	42	7.7	24	7.7	11	5.9	4	11.4	3	30.0
子どもの預け先の確保ができなくなる不安	72	13.3	41	13.1	23	12.4	5	14.3	3	30.0
外出自粛など、私生活の制限の不安	274	50.5	161	51.4	90	48.6	16	45.7	7	70.0
特になし	4	0.7	4	1.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0

新型コロナウイルス事業所調査(高齢分野)

		全体		通所介護		訪問介護		ケアマネ		あんすこ		特養		短期入所		老健		高GH		看多機等		有料		高齢全体	
1.新型コロナウイルス感染症による影響		543		64		63		93		23		23		10		2		13		9		13		313	
	事業所内外に感染者や疑いのある方がいた	295	54.3	40	62.5	34	54.0	45	48.4	8	34.8	16	69.6	7	70.0	2	100.0	4	30.8	4	44.4	10	76.9	170	54.3
	事業所内外に感染者や疑いのある方はいなかった	239	44.0	24	37.5	27	42.9	47	50.5	15	65.2	7	30.4	3	30.0	0	0.0	8	61.5	3	33.3	3	23.1	137	43.8
1-①感染者や疑いのある方の状況（複数回答可）																									
	職員が感染した、感染の疑い（その後、陰性含む）があった	176	32.4	25	39.1	19	30.2	15	16.1	1	4.3	15	65.2	6	60.0	1	50.0	5	38.5	3	33.3	8	61.5	98	31.3
	利用者が感染した、感染の疑い（その後、陰性含む）があった	212	39.0	25	39.1	26	41.3	37	39.8	6	26.1	8	34.8	6	60.0	2	100.0	1	7.7	3	33.3	6	46.2	120	38.3
	外部関係者が感染した、感染の疑い（その後、陰性含む）があった	100	18.4	11	17.2	19	30.2	19	20.4	3	13.0	2	8.7	2	20.0	0	0.0	2	15.4	1	11.1	5	38.5	64	20.4
1-②感染者や疑いのある方の発生時期（複数回答可）																								0.0	
	令和2年1月～6月	76	14.0	7	10.9	11	17.5	9	9.7	3	13.0	3	13.0	2	20.0	0	0.0	2	15.4	0	0.0	4	30.8	41	13.1
	令和2年7月～12月	190	35.0	26	40.6	24	38.1	27	29.0	4	17.4	11	47.8	4	40.0	2	100.0	2	15.4	3	33.3	7	53.8	110	35.1
	令和3年1月～	187	34.4	27	42.2	24	38.1	33	35.5	6	26.1	10	43.5	5	50.0	0	0.0	2	15.4	3	33.3	6	46.2	116	37.1
1-③感染者や疑いのある方の人数																									
	5人以下	221	40.7	33	51.6	22	34.9	27	29.0	5	21.7	10	43.5	3	30.0	1	50.0	4	30.8	3	33.3	7	53.8	115	36.7
	6～10人以下	45	8.3	6	9.4	8	12.7	11	11.8	0	0.0	3	13.0	1	10.0	1	50.0	0	0.0	1	11.1	3	23.1	34	10.9
	10人以上	17	3.1	1	1.6	1	1.6	5	5.4	0	0.0	3	13.0	3	30.0	0	0.0	1	7.7	0	0.0	0	0.0	14	4.5
	わからない	12	2.2	0	0.0	3	4.8	1	1.1	3	13.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	7	2.2
2. 2020年の対前年比事業収益の影響																									
	50%以上の減少	17	3.1	4	6.3	1	1.6	2	2.2	0	0.0	1	4.3	1	10.0	1	50.0	0	0.0	1	11.1	0	0.0	11	3.5
	50%未満の減少	196	36.1	45	70.3	26	41.3	24	25.8	1	4.3	13	56.5	7	70.0	0	0.0	4	30.8	0	0.0	1	7.7	121	38.7
	横ばい	215	39.6	8	12.5	25	39.7	48	51.6	14	60.9	5	21.7	2	20.0	1	50.0	6	46.2	4	44.4	9	69.2	122	39.0
	増加	47	8.7	5	7.8	4	6.3	5	5.4	1	4.3	2	8.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	33.3	1	7.7	21	6.7
	わからない	59	10.9	2	3.1	6	9.5	13	14.0	6	26.1	2	8.7	0	0.0	0	0.0	2	15.4	1	11.1	2	15.4	34	10.9
3. 事業所のサービス提供における影響（複数回答可）																									
	マスクや消毒薬等、資材の高騰による支出増	421	77.5	59	92.2	53	84.1	56	60.2	14	60.9	21	91.3	8	8.0	2	100.0	10	76.9	7	77.8	11	84.6	241	77.0
	清掃業者や消毒作業等の支出増	79	14.5	10	15.6	6	9.5	5	5.4	2	8.7	4	17.4	1	10.0	0	0.0	1	7.7	2	22.2	7	53.8	38	12.1
	利用者の利用自粛や新規利用者の受入れができず収入減	290	53.4	56	87.5	38	60.3	32	34.4	5	21.7	17	73.9	9	90.0	1	50.0	4	30.8	6	66.7	8	61.5	176	56.2
	職員の休暇による加算の減	26	4.8	3	4.7	6	9.5	4	4.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	13	4.2
	外注業者の休業等による、事業所内負担等人件費の増加	19	3.5	3	4.7	2	3.2	2	2.2	0	0.0	3	13.0	1	10.0	0	0.0	1	7.7	0	0.0	0	0.0	12	3.8
	特になし	51	9.4	0	0.0	3	4.8	20	21.5	4	17.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.7	1	11.1	1	7.7	30	9.6
4. 新型コロナウイルス感染症の介護サービス提供の影響（複数回答可）																									
	集団で実施するイベントなどの中止	331	61.0	52	81.3	25	39.7	28	30.1	22	95.7	23	100.0	10	100.0	2	100.0	9	69.2	7	77.8	13	100.0	191	61.0
	利用者宅への訪問を電話等へ切替え	196	36.1	19	29.7	18	28.6	76	81.7	21	91.3	5	21.7	2	20.0	0	0.0	3	23.1	2	22.2	2	15.4	148	47.3
	利用者へサービス利用自粛の呼びかけ、サービスの停止	148	27.3	20	31.3	9	14.3	19	20.4	2	8.7	9	39.1	6	60.0	1	50.0	2	15.4	3	33.3	5	38.5	76	24.3
	サービスの提供日・提供時間の縮小	146	26.9	15	23.4	22	34.9	26	28.0	3	13.0	2	8.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	11.1	4	30.8	73	23.3
	サービスの新規利用者の受入れ停止	65	12.0	11	17.2	5	7.9	6	6.5	0	0.0	6	26.1	4	40.0	2	100.0	0	0.0	0	0.0	3	23.1	37	11.8
	利用者・家族とのオンライン面談を実施	108	19.9	5	7.8	8	12.7	11	11.8	0	0.0	20	87.0	7	70.0	2	100.0	6	46.2	1	11.1	9	69.2	69	22.0
	自法人（事業所）の判断でサービス休業・利用者数制限	72	13.3	18	28.1	3	4.8	4	4.3	1	4.3	5	21.7	4	40.0	0	0.0	0	0.0	2	22.2	2	15.4	39	12.5
	行政からの要請でサービスを休業	12	2.2	4	6.3	0	0.0	0	0.0	5	21.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9	2.9
	特になし	51	9.4	2	3.1	12	19.0	8	8.6	1	4.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	23.1	2	22.2	0	0.0	28	8.9

	全体	通所介護	訪問介護	ケアマネ	あんすこ	特養	短期入所	老健	高GH	看多機等	有料	高齢全体												
5. 事業所運営において特に苦労した点（複数回答可）																								
他事業者、外部業者等との連絡・連携	258	47.5	26	40.6	24	38.1	52	55.9	12	52.2	14	60.9	6	60.0	1	50.0	6	46.2	5	55.6	8	61.5	154	49.2
自治体との連絡・連携	80	14.7	7	10.9	3	4.8	10	10.8	11	47.8	4	17.4	2	20.0	0	0.0	2	15.4	2	22.2	1	7.7	42	13.4
職員のシフト調整	283	52.1	31	48.4	40	63.5	26	28.0	15	65.2	14	60.9	6	60.0	2	100.0	6	46.2	6	66.7	12	92.3	158	50.5
代替サービスの提供	163	30.0	6	9.4	17	27.0	27	29.0	4	17.4	2	8.7	1	10.0	0	0.0	2	15.4	4	44.4	4	30.8	67	21.4
情報通信技術（ICT）導入等の手続き	88	16.2	6	9.4	7	11.1	18	19.4	13	56.5	2	8.7	1	10.0	0	0.0	2	15.4	3	33.3	0	0.0	52	16.6
風評被害への対応	55	10.1	12	18.8	5	7.9	13	14.0	4	17.4	3	13.0	2	20.0	0	0.0	0	0.0	1	11.1	0	0.0	40	12.8
特になし	52	9.6	5	7.8	11	17.5	13	14.0	0	0.0	1	4.3	0	0.0	0	0.0	3	23.1	1	11.1	0	0.0	34	10.9
6. 現在も不足している物品（複数回答可）																								
ゴム手袋	128	23.6	17	26.6	24	38.1	12	12.9	0	0.0	2	8.7	1	10.0	0	0.0	7	53.8	4	44.4	4	30.8	71	22.7
不織布等マスク	39	7.2	8	12.5	3	4.8	9	9.7	1	4.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	23.1	3	33.3	1	7.7	28	8.9
消毒用アルコール	61	11.2	12	18.8	5	7.9	12	12.9	2	8.7	1	4.3	1	10.0	0	0.0	3	23.1	3	33.3	1	7.7	40	12.8
防護服	69	12.7	0	0.0	13	20.6	12	12.9	0	0.0	6	26.1	3	30.0	0	0.0	2	15.4	3	33.3	4	30.8	43	13.7
ペーパータオル	56	10.3	10	15.6	4	6.3	10	10.8	2	8.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.7	3	33.3	1	7.7	31	9.9
漂白剤・ハイター	9	1.7	3	4.7	2	3.2	1	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	22.2	0	0.0	8	2.6
特になし	298	54.9	31	48.4	30	47.6	57	61.3	17	73.9	14	60.9	5	50.0	2	100.0	4	30.8	5	55.6	8	61.5	173	55.3
7. 新型コロナウイルスの影響を理由とした離職者の有無																								
離職者はいない・わからない	441	81.2	49	76.6	48	76.2	85	91.4	21	91.3	15	65.2	6	60.0	1	50.0	11	84.6	6	66.7	10	76.9	252	80.5
離職者がいた	96	17.7	15	23.4	13	20.6	8	8.6	2	8.7	7	30.4	4	40.0	1	50.0	2	15.4	1	11.1	3	23.1	56	17.9
7-① 離職理由（複数回答可）																								
妊婦や持病等、ハイリスク職員の感染不安	18	18.8	2	13.3	4	30.8	1	12.5	2	100.0	2	28.6	1	25.0	0		0	0.0	1	100.0	1	33.3	14	25.0
ハイリスク職員ではないが、感染不安	45	46.9	8	53.3	6	46.2	4	50.0	0	0.0	2	28.6	1	25.0	0		2	100.0	0	0.0	1	33.3	24	42.9
学校休校等、家族のライフスタイルの変化	8	8.3	3	20.0	1	7.7	1	12.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0		0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	8.9
職員の家族からの休業・退職要望	41	42.7	6	40.0	9	69.2	2	25.0	0	0.0	3	42.9	2	50.0	0		1	50.0	1	100.0	3	100.0	27	48.2
コロナ対応の待遇への不満	12	12.5	0	0.0	1	7.7	1	12.5	0	0.0	1	14.3	0	0.0	0		0	0.0	1	100.0	1	33.3	5	8.9
新型コロナウイルスに関連する業務負荷の増加	8	8.3	2	13.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	14.3	1	25.0	0		0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	7.1
サービス変更に伴う業務内容変更	6	6.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	28.6	2	50.0	1		0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	8.9
近隣住民や関係者からの風評被害	1	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	14.3	0	0.0	0		0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	1.8
7-② 離職者数																								
1人	49	51.0	8	53.3	5	38.5	4	50.0	1	50.0	4	57.1	1	25.0	1	0.0	1	50.0	0	0.0	1	33.3	26	46.4
2人	26	27.1	4	26.7	6	46.2	2	25.0	1	50.0	2	28.6	2	50.0	0	0.0	1	50.0	0	0.0	1	33.3	19	33.9
3人以上	22	22.9	3	20.0	2	15.4	2	25.0	0	0.0	2	28.6	1	25.0	0	0.0	0	0.0	1	100.0	1	33.3	12	21.4
8. 事業所において実施した感染対策（複数回答可）																								
職員・来所者のマスク着用、検温実施、消毒の実施	538	99.1	64	100.0	63	100.0	88	94.6	23	100.0	23	100.0	10	100.0	2	100.0	13	100.0	9	100.0	13	100.0	308	98.4
マスク・消毒液などを職員に配付	489	90.1	55	85.9	62	98.4	87	93.5	23	100.0	20	87.0	8	80.0	2	100.0	7	53.8	9	100.0	11	84.6	284	90.7
職場の密を避け、定期的な換気の実施	400	73.7	55	85.9	40	63.5	49	52.7	16	69.6	19	82.6	9	90.0	1	50.0	8	61.5	8	88.9	8	61.5	213	68.1
職員へのPCR検査の実施	329	60.6	45	70.3	36	57.1	47	50.5	17	73.9	20	87.0	10	100.0	2	100.0	7	53.8	2	22.2	8	61.5	194	62.0
妊婦・高齢者・持病のある方など職員の出勤停止	37	6.8	3	4.7	4	6.3	2	2.2	1	4.3	4	17.4	3	30.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	17	5.4
時差通勤の実施	179	33.0	11	17.2	18	28.6	32	34.4	4	17.4	9	39.1	4	40.0	0	0.0	1	7.7	2	22.2	3	23.1	84	26.8

新型コロナウイルス事業所調査（高齢分野）

	全体		通所介護		訪問介護		ケアマネ		あんすこ		特養		短期入所		老健		高GH		看多機等		有料		高齢全体	
在宅ワークの導入、出勤人数を抑えるシフト調整	235	43.3	13	20.3	18	28.6	50	53.8	21	91.3	5	21.7	3	30.0	0	0.0	0	0.0	1	11.1	2	15.4	113	36.1
オンライン面談の導入	144	26.5	9	14.1	11	17.5	12	12.9	2	8.7	16	69.6	5	50.0	2	100.0	3	23.1	3	33.3	8	61.5	71	22.7
職員・利用者での外出、行事の休止	324	59.7	53	82.8	26	41.3	23	24.7	13	56.5	22	95.7	10	100.0	2	100.0	12	92.3	6	66.7	10	76.9	177	56.5
特になし	3	0.6	0	0.0	1	1.6	1	1.1	0	0.0	1	4.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	1.0
9. 感染予防や感染対策方針の策定の有無																								
新型コロナウイルス流行前から策定	272	50.1	34	53.1	29	46.0	35	37.6	12	52.2	16	69.6	5	50.0	1	50.0	8	61.5	6	66.7	9	69.2	155	49.5
新型コロナウイルス流行を機に策定	179	33.0	21	32.8	21	33.3	33	35.5	9	39.1	7	30.4	5	50.0	1	50.0	3	23.1	2	22.2	4	30.8	106	33.9
新型コロナウイルス流行を機に策定を検討	78	14.4	8	12.5	9	14.3	22	23.7	2	8.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.7	0	0.0	0	0.0	42	13.4
策定していないし、策定する予定はない	7	1.3	0	0.0	0	0.0	3	3.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.7	0	0.0	0	0.0	4	1.3
10. 国や自治体の施策利用状況（複数回答可）																								
「感染症対策の徹底支援」（かかり増し費用）	269	49.5	37	57.8	34	54.0	48	51.6	11	47.8	20	87.0	9	90.0	1	50.0	6	46.2	5	55.6	9	69.2	180	57.5
介護施設事業所職員に対する慰労金の支給	426	78.5	59	92.2	56	88.9	62	66.7	19	82.6	23	100.0	10	100.0	2	100.0	11	84.6	8	88.9	11	84.6	261	83.4
厚生労働省老健局事務連絡「新型コロナウイルス感染症に係る人員基準等臨時的な取り扱いについて」の適用	91	16.8	22	34.4	3	4.8	24	25.8	5	21.7	5	21.7	2	20.0	0	0.0	2	15.4	1	11.1	0	0.0	64	20.4
サービス再開に向けた支援	38	7.0	4	6.3	4	6.3	11	11.8	3	13.0	3	13.0	3	30.0	0	0.0	1	7.7	0	0.0	0	0.0	29	9.3
持続化給付金	42	7.7	7	10.9	4	6.3	9	9.7	0	0.0	2	8.7	2	20.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.7	25	8.0
雇用調整助成金	63	11.6	12	18.8	5	7.9	4	4.3	1	4.3	6	26.1	3	30.0	0	0.0	1	7.7	1	11.1	2	15.4	35	11.2
介護分野の効果的な感染防止支援事業	54	9.9	5	7.8	10	15.9	15	16.1	2	8.7	6	26.1	2	20.0	0	0.0	1	7.7	2	22.2	1	7.7	44	14.1
医療・福祉事業者への資金繰り支援（福祉医療機構による無利子無担保融資）	30	5.5	6	9.4	2	3.2	2	2.2	1	4.3	5	21.7	3	30.0	0	0.0	1	7.7	0	0.0	0	0.0	20	6.4
特になし	34	6.3	2	3.1	1	1.6	11	11.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	15.4	16	5.1
自治体独自の休業補償金	11	2.0	0	0.0	1	1.6	1	1.1	0	0.0	1	4.3	1	10.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	1.3
11. 今後、重要だと思われる対策（複数回答可）																								
感染予防資材の備蓄	410	75.5	54	84.4	53	84.1	70	75.3	17	73.9	19	82.6	8	80.0	0	0.0	10	76.9	9	100.0	10	76.9	250	79.9
職員の対応・体調管理	457	84.2	59	92.2	50	79.4	77	82.8	20	87.0	20	87.0	9	90.0	1	50.0	8	61.5	9	100.0	12	92.3	265	84.7
職員への定期的な感染症対策研修	351	64.6	46	71.9	40	63.5	51	54.8	17	73.9	20	87.0	9	90.0	1	50.0	7	53.8	7	77.8	11	84.6	209	66.8
感染が発生した近隣事業所の情報共有	332	61.1	41	64.1	39	61.9	71	76.3	16	69.6	13	56.5	5	50.0	1	50.0	7	53.8	7	77.8	5	38.5	205	65.5
利用者や家族への感染症対策の情報提供	371	68.3	38	59.4	44	69.8	71	76.3	17	73.9	17	73.9	7	70.0	0	0.0	6	46.2	7	77.8	8	61.5	215	68.7
利用者の感染検査キットでの早期発見	216	39.8	20	31.3	29	46.0	45	48.4	8	34.8	14	60.9	9	90.0	0	0.0	4	30.8	4	44.4	6	46.2	139	44.4
介護難民を出さないための、自治体や外部機関との連携	224	41.3	21	32.8	27	42.9	58	62.4	22	95.7	8	34.8	3	30.0	0	0.0	3	23.1	5	55.6	3	23.1	150	47.9
オンラインミーティングツールによる会議・面会・採用面接	226	41.6	14	21.9	17	27.0	48	51.6	13	56.5	16	69.6	8	80.0	0	0.0	5	38.5	6	66.7	8	61.5	135	43.1
ICTの導入による介護記録、日誌等のサービス実施記録の作成	159	29.3	13	20.3	16	25.4	41	44.1	9	39.1	12	52.2	6	60.0	0	0.0	3	23.1	4	44.4	7	53.8	111	35.5
相談	100	18.4	8	12.5	14	22.2	18	19.4	7	30.4	5	21.7	2	20.0	0	0.0	2	15.4	2	22.2	4	30.8	62	19.8
特にない	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0

		全体		通所介護		訪問介護		ケアマネ		あんすこ		特養		短期入所		老健		高GH		看多機等		有料		高齢全体	
12. 現在のICT活用の状況（複数回答可）																									
	オンライン会議・職員面談・採用面接・利用者のご家族の面会に利用	333	61.3	31	48.4	33	52.4	49	52.7	18	78.3	21	91.3	8	80.0	2	100.0	9	69.2	8	88.9	12	92.3	191	61.0
	職員・事業所内情報共有ツールの導入	212	39.0	15	23.4	23	36.5	36	38.7	9	39.1	17	73.9	8	80.0	1	50.0	2	15.4	5	55.6	6	46.2	122	39.0
	モバイル・タブレットで利用者情報共有	167	30.8	16	25.0	20	31.7	28	30.1	1	4.3	16	69.6	7	70.0	1	50.0	3	23.1	6	66.7	8	61.5	106	33.9
	見守り支援ロボットの導入	21	3.9	2	3.1	0	0.0	1	1.1	0	0.0	10	43.5	4	40.0	0	0.0	0	0.0	2	22.2	1	7.7	20	6.4
	ICTは導入していない	103	19.0	14	21.9	16	25.4	24	25.8	2	8.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	23.1	0	0.0	0	0.0	59	18.8
13. 事業所の感染症マニュアルの運用状況																									
	職場で適切に運用されている	394	72.6	47	73.4	48	76.2	61	65.6	19	82.6	20	87.0	7	70.0	1	50.0	8	61.5	6	66.7	11	84.6	228	72.8
	職場ではその一部のみ運用	125	23.0	16	25.0	13	20.6	18	19.4	3	13.0	3	13.0	3	30.0	1	50.0	4	30.8	3	33.3	2	15.4	66	21.1
	職場では運用されていない	20	3.7	1	1.6	2	3.2	12	12.9	1	4.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	16	5.1
14. コロナ禍で働くことの不安（複数回答）																									
	自身や職員が感染症にかかる不安	503	92.6	59	92.2	58	92.1	86	92.5	22	95.7	22	95.7	9	90.0	2	100.0	12	92.3	9	100.0	12	92.3	291	93.0
	仕事中に感染した場合の補償の不安	314	57.8	41	64.1	43	68.3	58	62.4	14	60.9	9	39.1	2	20.0	1	50.0	6	46.2	5	55.6	6	46.2	185	59.1
	衛生備品が不足していること	77	14.2	14	21.9	10	15.9	5	5.4	4	17.4	4	17.4	3	30.0	1	50.0	4	30.8	2	22.2	3	23.1	50	16.0
	通常業務に加え、消毒など業務量が増えたこと、労働時間が増加していること	207	38.1	39	60.9	17	27.0	19	20.4	9	39.1	12	52.2	6	60.0	2	100.0	4	30.8	3	33.3	5	38.5	116	37.1
	感染リスクに対する待遇処置がない（少ない）こと	238	43.8	41	64.1	28	44.4	47	50.5	11	47.8	8	34.8	4	40.0	1	50.0	3	23.1	2	22.2	3	23.1	148	47.3
	人員が不足していること	170	31.3	24	37.5	28	44.4	19	20.4	1	4.3	10	43.5	6	60.0	1	50.0	4	30.8	4	44.4	5	38.5	102	32.6
	休暇がとりづらいこと	171	31.5	27	42.2	25	39.7	22	23.7	2	8.7	4	17.4	2	20.0	2	100.0	2	15.4	4	44.4	4	30.8	94	30.0
	休業などにより、収入が不安定になること	108	19.9	22	34.4	12	19.0	13	14.0	2	8.7	4	17.4	1	10.0	2	100.0	0	0.0	1	11.1	1	7.7	58	18.5
	リモート面談など、ICT（情報通信技術）導入への不満	63	11.6	5	7.8	4	6.3	17	18.3	5	21.7	1	4.3	1	10.0	0	0.0	1	7.7	0	0.0	1	7.7	35	11.2
	特になし	2	0.4	0	0.0	0	0.0	1	1.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.3
	15. コロナ禍で不安に思うこと（複数回答可）																								
	利用者や利用者家族が感染症にかかる不安	512	94.3	61	95.3	61	96.8	87	93.5	21	91.3	22	95.7	10	100.0	2	100.0	11	84.6	9	100.0	13	100.0	297	94.9
	環境変化による利用者のADLやQOL低下の不安	409	75.3	50	78.1	42	66.7	84	90.3	21	91.3	17	73.9	9	90.0	1	50.0	8	61.5	6	66.7	9	69.2	247	78.9
	感染症の情報が不足し利用者のご家族からの問い合わせ対応への不安	125	23.0	14	21.9	17	27.0	32	34.4	6	26.1	2	8.7	1	10.0	2	100.0	4	30.8	1	11.1	3	23.1	82	26.2
	コロナ禍における災害発生やその避難行動への不安	320	58.9	35	54.7	35	55.6	63	67.7	16	69.6	13	56.5	6	60.0	0	0.0	6	46.2	6	66.7	7	53.8	187	59.7
	介護業界の感染報道による風評被害などの不安、自分や家族が差別を受ける不安	142	26.2	27	42.2	16	25.4	31	33.3	8	34.8	7	30.4	5	50.0	1	50.0	2	15.4	2	22.2	2	15.4	101	32.3
	家族から職場を辞めるよう言われることの悩みや不安	42	7.7	4	6.3	6	9.5	10	10.8	0	0.0	1	4.3	1	10.0	0	0.0	1	7.7	1	11.1	0	0.0	24	7.7
	子どもの預け先の確保ができなくなる不安	72	13.3	7	10.9	8	12.7	9	9.7	6	26.1	4	17.4	2	20.0	0	0.0	0	0.0	3	33.3	2	15.4	41	13.1
	外出自粛など、私生活の制限の不安	274	50.5	31	48.4	31	49.2	53	57.0	13	56.5	11	47.8	5	50.0	1	50.0	5	38.5	5	55.6	6	46.2	161	51.4
	特になし	4	0.7	1	1.6	0	0.0	2	2.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	7.7	0	0.0	0	0.0	4	1.3

新型コロナウイルス事業所調査(障害分野)

		全体		居宅介護		通所系		障GH		短期		相談		障害児		障害全体	
1.		543		52		58		11		10		18		36		185	
	事業所内外に感染者や疑いのある方がいた	295	54.3	29	55.8	32	32.0	3	27.3	3	30.0	8	44.4	22	61.1	97	52.4
	事業所内外に感染者や疑いのある方はいなかった	239	44.0	22	42.3	25	43.1	8	72.7	7	70.0	10	55.6	13	36.1	85	45.9
1-①感染者や疑いのある方の状況（複数回答可）																	
	職員が感染した、感染の疑い（その後、陰性含む）があった	176	32.4	16	30.8	23	39.7	1	9.1	1	10.0	7	38.9	16	44.4	64	34.6
	利用者が感染した、感染の疑い（その後、陰性含む）があった	212	39.0	25	48.1	24	41.4	1	9.1	2	20.0	6	33.3	13	36.1	71	38.4
	外部関係者が感染した、感染の疑い（その後、陰性含む）があった	100	18.4	16	30.8	4	6.9	1	9.1	1	10.0	1	5.6	4	11.1	27	14.6
1-②感染者や疑いのある方の発生時期（複数回答可）																	
	令和2年1月～6月	76	14.0	9	17.3	9	15.5	1	9.1	0	0.0	3	16.7	5	13.9	27	14.6
	令和2年7月～12月	190	35.0	19	36.5	22	37.9	1	9.1	3	30.0	6	33.3	11	30.6	62	33.5
	令和3年1月～	187	34.4	20	38.5	16	27.6	1	9.1	0	0.0	4	22.2	15	41.7	56	30.3
1-③感染者や疑いのある方の人数																	
	5人以下	221	40.7	22	42.3	30	51.7	3	27.3	2	20.0	7	38.9	20	55.6	84	45.4
	6～10人以下	45	8.3	3	5.8	2	3.4	0	0.0	0	0.0	1	5.6	2	5.6	8	4.3
	10人以上	17	3.1	1	1.9	0	0.0	0	0.0	1	10.0	0	0.0	0	0.0	2	1.1
	わからない	12	2.2	3	5.8	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	1.6
2. 2020年の対前年比事業収益の影響																	
	50%以上の減少	17	3.1	1	1.9	1	1.7	0	0.0	1	10.0	0	0.0	1	2.8	4	2.2
	50%未満の減少	196	36.1	21	40.4	13	22.4	4	36.4	7	70.0	4	22.2	16	44.4	65	35.1
	横ばい	215	39.6	18	34.6	31	53.4	6	54.5	1	10.0	10	55.6	11	30.6	77	41.6
	増加	47	8.7	6	11.5	8	13.8	0	0.0	0	0.0	1	5.6	2	5.6	17	9.2
	わからない	59	10.9	5	9.6	5	8.6	1	9.1	0	0.0	2	11.1	6	16.7	19	10.3
3. 事業所のサービス提供における影響（複数回答可）																	
	マスクや消毒薬等、資材の高騰による支出増	421	77.5	42	80.8	49	84.5	6	54.5	7	70.0	12	66.7	30	83.3	146	78.9
	清掃業者や消毒作業等の支出増	79	14.5	3	5.8	12	20.7	1	9.1	2	20.0	4	22.2	14	38.9	36	19.5
	利用者の利用自粛や新規利用者の受入れができず収入減	290	53.4	31	59.6	21	36.2	5	45.5	10	100.0	4	22.2	20	55.6	91	49.2
	職員の休暇による加算の減	26	4.8	2	3.8	1	1.7	1	9.1	1	10.0	1	5.6	3	8.3	9	4.9
	外注業者の休業等による、事業所内負担等人件費の増加	19	3.5	1	1.9	2	3.4	2	18.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	2.7
	特になし	51	9.4	3	5.8	2	3.4	2	18.2	0	0.0	4	22.2	3	8.3	14	7.6
4. 新型コロナウイルス感染症の介護サービス提供の影響（複数回答可）																	
	集団で実施するイベントなどの中止	331	61.0	17	32.7	53	91.4	9	81.8	7	70.0	8	44.4	29	80.6	123	66.5
	利用者宅への訪問を電話等へ切替え	196	36.1	13	25.0	10	17.2	0	0.0	0	0.0	9	50.0	4	11.1	36	19.5
	利用者へサービス利用自粛の呼びかけ、サービスの停止	148	27.3	10	19.2	28	48.3	2	18.2	6	60.0	4	22.2	15	41.7	65	35.1
	サービスの提供日・提供時間の縮小	146	26.9	22	42.3	15	25.9	2	18.2	2	20.0	6	33.3	15	41.7	62	33.5
	サービスの新規利用者の受入れ停止	65	12.0	3	5.8	12	20.7	0	0.0	1	10.0	3	16.7	6	16.7	25	13.5
	利用者・家族とのオンライン面談を実施	108	19.9	2	3.8	16	27.6	0	0.0	0	0.0	6	33.3	10	27.8	34	18.4
	自法人（事業所）の判断でサービス休業・利用者数制限	72	13.3	0	0.0	13	22.4	3	27.3	2	20.0	2	11.1	10	27.8	30	16.2
	行政からの要請でサービスを休業	12	2.2	0	0.0	1	1.7	1	9.1	1	10.0	0	0.0	0	0.0	3	1.6
	特になし	51	9.4	9	17.3	0	0.0	0	0.0	2	20.0	0	0.0	1	2.8	12	6.5

		全体		居宅介護		通所系		障GH		短期		相談		障害児		障害全体	
5. 事業所運営において特に苦労した点（複数回答可）																	
	他事業者、外部業者等との連絡・連携	258	47.5	19	36.5	29	50.0	6	54.5	4	40.0	10	55.6	13	36.1	81	43.8
	自治体との連絡・連携	80	14.7	3	5.8	19	32.8	0	0.0	1	10.0	5	27.8	6	16.7	34	18.4
	職員のシフト調整	283	52.1	37	71.2	30	51.7	8	72.7	9	90.0	7	38.9	17	47.2	108	58.4
	代替サービスの提供	163	30.0	16	30.8	36	62.1	2	18.2	3	30.0	9	50.0	27	75.0	93	50.3
	情報通信技術（ICT）導入等の手続き	88	16.2	6	11.5	14	24.1	1	9.1	0	0.0	5	27.8	2	5.6	28	15.1
	風評被害への対応	55	10.1	4	7.7	3	5.2	0	0.0	1	10.0	1	5.6	2	5.6	11	5.9
	特になし	52	9.6	5	9.6	3	5.2	0	0.0	0	0.0	3	16.7	4	11.1	15	8.1
6. 現在も不足している物品（複数回答可）																	
	ゴム手袋	128	23.6	19	36.5	8	13.8	1	9.1	4	40.0	2	11.1	9	25.0	43	23.2
	不織布等マスク	39	7.2	2	3.8	1	1.7	1	9.1	1	10.0	0	0.0	3	8.3	8	4.3
	消毒用アルコール	61	11.2	3	5.8	5	8.6	1	9.1	1	10.0	1	5.6	6	16.7	17	9.2
	防護服	69	12.7	5	9.6	9	15.5	1	9.1	0	0.0	3	16.7	0	0.0	18	9.7
	ペーパータオル	56	10.3	1	1.9	6	10.3	0	0.0	1	10.0	2	11.1	13	36.1	23	12.4
	漂白剤・ハイター	9	1.7	0	0.0	1	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.5
	特になし	298	54.9	30	57.7	32	55.2	8	72.7	6	60.0	11	61.1	15	41.7	102	55.1
7. 新型コロナウイルスの影響を理由とした離職者の有無																	
	離職者はいない・わからない	441	81.2	40	76.9	44	75.9	11	100.0	10	100.0	15	83.3	30	83.3	150	81.1
	離職者がいた	96	17.7	11	21.2	14	24.1	0	0.0	0	0.0	3	16.7	6	16.7	34	18.4
7-① 離職理由（複数回答可）																	
	妊婦や持病等、ハイリスク職員の感染不安	18	18.8	3	27.3	1	7.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	4	11.8
	ハイリスク職員ではないが、感染不安	45	46.9	4	36.4	7	50.0	0	0.0	0	0.0	3	100.0	4	66.7	18	52.9
	学校休校等、家族のライフスタイルの変化	8	8.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	33.3	2	5.9
	職員の家族からの休業・退職要望	41	42.7	8	72.7	2	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	33.3	12	35.3
	コロナ対応の待遇への不満	12	12.5	1	9.1	2	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	3	50.0	6	17.6
	新型コロナウイルスに関連する業務負荷の増加	8	8.3	0	0.0	2	14.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	2	5.9
	サービス変更に伴う業務内容変更	6	6.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.7	1	2.9
	近隣住民や関係者からの風評被害	1	1.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
	わからない	3	0.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
7-② 離職者数																	
	1人	49	51.0	5	45.5	11	78.6	0	0.0	0	0.0	2	66.7	2	33.3	20	58.8
	2人	26	27.1	3	27.3	1	7.1	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	16.7	5	14.7
	3人以上	22	22.9	3	27.3	2	14.3	0	0.0	0	0.0	1	33.3	3	50.0	9	26.5
8.事業所において実施した感染対策（複数回答可）																	
	職員・来所者のマスク着用、検温実施、消毒の実施	538	99.1	52	100.0	58	100.0	11	100.0	10	100.0	18	100.0	36	100.0	185	100.0
	マスク・消毒液などを職員に配付	489	90.1	51	98.1	46	79.3	7	63.6	9	90.0	14	77.8	34	94.4	161	87.0
	職場の密を避け、定期的な換気の実施	400	73.7	38	73.1	52	89.7	9	81.8	8	80.0	16	88.9	30	83.3	153	82.7
	職員へのPCR検査の実施	329	60.6	31	59.6	51	87.9	3	27.3	3	30.0	12	66.7	14	38.9	114	61.6
	妊婦・高齢者・持病のある方など職員の出勤停止	37	6.8	4	7.7	4	6.9	0	0.0	0	0.0	2	11.1	8	22.2	18	9.7

		全体		居宅介護		通所系		障GH		短期		相談		障害児		障害全体	
	時差通勤の実施	179	33.0	20	38.5	26	44.8	2	18.2	2	20.0	10	55.6	8	22.2	68	36.8
	在宅ワークの導入、出勤人数を抑えるシフト調整	235	43.3	21	40.4	40	69.0	2	18.2	3	30.0	13	72.2	21	58.3	100	54.1
	オンライン面談の導入	144	26.5	11	21.2	26	44.8	1	9.1	2	20.0	7	38.9	15	41.7	62	33.5
	職員・利用者での外出、行事の休止	324	59.7	18	34.6	52	89.7	9	81.8	6	60.0	10	55.6	26	72.2	121	65.4
9. 感染予防や感染対策方針の策定の有無			0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0		0.0	0	0.0
	新型コロナウイルス流行前から策定	272	50.1	27	51.9	35	60.3	5	45.5	4	40.0	5	27.8	19	52.8	95	51.4
	新型コロナウイルス流行を機に策定	179	33.0	13	25.0	15	25.9	4	36.4	5	50.0	10	55.6	14	38.9	61	33.0
	新型コロナウイルス流行を機に策定を検討	78	14.4	11	21.2	7	12.1	2	18.2	1	10.0	2	11.1	3	8.3	26	14.1
	策定していないし、策定する予定はない	7	1.3	1	1.9	1	1.7	0	0.0	0	0.0	1	5.6	0	0.0	3	1.6
10. 国や自治体の施策利用状況（複数回答可）																	
	「感染症対策の徹底支援」（かかり増し費用）	269	49.5	21	40.4	23	39.7	6	54.5	1	10.0	5	27.8	16	44.4	72	38.9
	介護施設事業所職員に対する慰労金の支給	426	78.5	42	80.8	50	86.2	8	72.7	7	70.0	11	61.1	19	52.8	137	74.1
	厚生労働省老健局事務連絡「新型コロナウイルス感染症に係る人員基準等臨時的な取り扱いについて」の適用	91	16.8	4	7.7	7	12.1	2	18.2	2	20.0	0	0.0	7	19.4	22	11.9
	サービス再開に向けた支援	38	7.0	2	3.8	3	5.2	1	9.1	2	20.0	0	0.0	0	0.0	8	4.3
	持続化給付金	42	7.7	2	3.8	5	8.6	0	0.0	1	10.0	0	0.0	8	22.2	16	8.6
	雇用調整助成金	63	11.6	4	7.7	11	19.0	0	0.0	1	10.0	3	16.7	7	19.4	26	14.1
	介護分野の効果的な感染防止支援事業	54	9.9	5	9.6	0	0.0	0	0.0	1	10.0	1	5.6	3	8.3	10	5.4
	医療・福祉事業者への資金繰り支援（福祉医療機構による無利子無担保融資）	30	5.5	4	7.7	0	0.0	3	27.3	0	0.0	0	0.0	3	8.3	10	5.4
	特になし	34	6.3	1	1.9	1	1.7	1	9.1	0	0.0	2	11.1	6	16.7	11	5.9
	自治体独自の休業補償金	11	2.0	1	1.9	2	3.4	0	0.0	1	10.0	0	0.0	3	8.3	7	3.8
11. 今後、重要だと思われる対策（複数回答可）																	
	感染予防資材の備蓄	410	75.5	38	73.1	39	67.2	6	54.5	8	80.0	10	55.6	23	63.9	124	67.0
	職員の対応・体調管理	457	84.2	38	73.1	49	84.5	8	72.7	9	90.0	15	83.3	36	100.0	155	83.8
	職員への定期的な感染症対策研修	351	64.6	32	61.5	38	65.5	7	63.6	6	60.0	7	38.9	24	66.7	114	61.6
	感染が発生した近隣事業所の情報共有	332	61.1	29	55.8	33	56.9	6	54.5	5	50.0	6	33.3	16	44.4	95	51.4
	利用者や家族への感染症対策の情報提供	371	68.3	34	65.4	46	79.3	8	72.7	5	50.0	7	38.9	23	63.9	123	66.5
	利用者の感染検査キットでの早期発見	216	39.8	20	38.5	25	43.1	2	18.2	0	0.0	3	16.7	6	16.7	56	30.3
	介護難民を出さないための、自治体や外部機関との連携	224	41.3	21	40.4	16	27.6	1	9.1	2	20.0	7	38.9	7	19.4	54	29.2
	オンラインミーティングツールによる会議・面会・採用面接	226	41.6	13	25.0	24	41.4	2	18.2	1	10.0	11	61.1	18	50.0	69	37.3
	ICTの導入による介護記録、日誌等のサービス実施記録の作成	159	29.3	13	25.0	10	17.2	3	27.3	3	30.0	3	16.7	6	16.7	38	20.5
	相談窓口や意見箱の設置、面談の実施・強化や職員アンケートの実施	100	18.4	10	19.2	5	8.6	0	0.0	0	0.0	0	0.0	9	25.0	24	13.0
12. 現在のICT活用の状況（複数回答可）																	
	オンライン会議・職員面談・採用面接・利用者のご家族の面会に利用	333	61.3	29	55.8	44	75.9	4	36.4	5	50.0	17	94.4	21	58.3	120	64.9
	職員・事業所内情報共有ツールの導入	212	39.0	26	50.0	17	29.3	3	27.3	2	20.0	9	50.0	10	27.8	67	36.2
	モバイル・タブレットで利用者情報共有	167	30.8	17	32.7	6	10.3	1	9.1	0	0.0	5	27.8	8	22.2	37	20.0
	見守り支援ロボットの導入	21	3.9	0	0.0	1	1.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.5
	ICTは導入していない	103	19.0	15	28.8	8	13.8	3	27.3	4	40.0	0	0.0	9	25.0	39	21.1

		全体		居宅介護		通所系		障GH		短期		相談		障害児		障害全体	
13. 事業所の感染症マニュアルの運用状況																	
	職場で適切に運用されている	394	72.6	40	76.9	39	67.2	6	54.5	8	80.0	14	77.8	30	83.3	137	74.1
	職場ではその一部のみ運用	125	23.0	12	23.1	19	32.8	5	45.5	1	10.0	1	5.6	6	16.7	44	23.8
	職場では運用されていない	20	3.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	10.0	3	16.7	0	0.0	4	2.2
14. コロナ禍で働くことの不安（複数回答）																	
	自身や職員が感染症にかかる不安	503	92.6	46	88.5	58	100.0	10	90.9	9	90.0	16	88.9	31	86.1	170	91.9
	仕事中に感染した場合の補償の不安	314	57.8	36	69.2	19	32.8	7	63.6	8	80.0	12	66.7	23	63.9	105	56.8
	衛生備品が不足していること	77	14.2	5	9.6	6	10.3	0	0.0	2	20.0	2	11.1	0	0.0	15	8.1
	通常業務に加え、消毒など業務量が増えたこと、労働時間が増加していること	207	38.1	8	15.4	34	58.6	5	45.5	4	40.0	6	33.3	17	47.2	74	40.0
	感染リスクに対する待遇処置がない（少ない）こと	238	43.8	27	51.9	14	24.1	2	18.2	6	60.0	5	27.8	17	47.2	71	38.4
	人員が不足していること	170	31.3	21	40.4	11	19.0	5	45.5	4	40.0	3	16.7	12	33.3	56	30.3
	休暇がとりづらいこと	171	31.5	19	36.5	10	17.2	5	45.5	6	60.0	5	27.8	19	52.8	64	34.6
	休業などにより、収入が不安定になること	108	19.9	11	21.2	6	10.3	1	9.1	4	40.0	5	27.8	14	38.9	41	22.2
	リモート面談など、ICT（情報通信技術）導入への不満	63	11.6	1	1.9	9	15.5	0	0.0	1	10.0	5	27.8	7	19.4	23	12.4
	特になし	2	0.4	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	2.8	1	0.5
15. コロナ禍で不安に思うこと（複数回答可）																	
	利用者や利用者家族が感染症にかかる不安	512	94.3	49	94.2	55	94.8	10	90.9	10	100.0	16	88.9	35	97.2	175	94.6
	環境変化による利用者のADLやQOL低下の不安	409	75.3	32	61.5	48	82.8	7	63.6	7	70.0	16	88.9	17	47.2	127	68.6
	感染症の情報が不足し利用者のご家族からの問い合わせ対応への不安	125	75.3	11	21.2	7	12.1	3	27.3	4	40.0	2	11.1	5	13.9	32	17.3
	コロナ禍における災害発生やその避難行動への不安	320	23.0	27	51.9	44	75.9	6	54.5	5	50.0	7	38.9	14	38.9	103	55.7
	介護業界の感染報道による風評被害などの不安、自分や家族が差別を受ける不安	142	58.9	10	19.2	5	8.6	4	36.4	2	20.0	2	11.1	3	8.3	26	14.1
	家族から職場を辞めるよう言われることの悩みや不安	42	26.2	3	5.8	3	5.2	0	0.0	0	0.0	0	0.0	5	13.9	11	5.9
	子どもの預け先の確保ができなくなる不安	72	7.7	5	9.6	5	8.6	0	0.0	1	10.0	1	5.6	11	30.6	23	12.4
	外出自粛など、私生活の制限の不安	274	13.3	23	44.2	26	44.8	6	54.5	4	40.0	9	50.0	22	61.1	90	48.6
	特になし	4	50.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0